

平成28年度第11回藤沢市市政運営の総合指針改定委員会会議

日時 2016年11月17日(木)

政策会議終了後

場所 災害対策本部室

日 程

1 開会

2 議題

- (1) 前回会議の開催結果について(資料1)
- (2) 市政運営の総合指針(本編)素案について(資料2)
- (3) 重点事業の状況について(資料3)
- (4) 市民ワークショップの開催結果について(資料4)
- (5) その他

3 閉会

(事務局 企画政策部企画政策課 内線2175)

平成 28 年度第 10 回市政運営の総合指針改定委員会会議議事概要

1 日時

2016 年 10 月 27 日（木）午前 9 時 50 分～10 時 15 分

2 場所

災害対策本部室

3 議事

(1) 前回会議の開催結果について（資料 1）

後程確認いただき、次回開催までに修正があればお願いしたい。

（質疑等）

○ なし

(2) 基本方針・重点方針素案について（資料 2）

前回会議以降の意見をもとに修正素案としてまとめたものである。主な修正箇所については下線又は取り消し線を付している。大きな修正点は、生活環境、自然環境に関する施策をまちづくりテーマ 2 から 5 に移したことである。まちづくりテーマと重点施策の記載内容が酷似しているものがあるので、検討をお願いしたい。修正意見については、各総務課あてにファイルを送信するので、21 日（金）までにご連絡をお願いしたい。

（質疑等）

○ なし

(3) 重点事業の状況について（資料 3）

資料 3 についても、前回会議以降修正をいただいたものである。平成 29 年度の予算編成過程であるため、空欄が生じている。前回、精査をお願いしたところであるが、139 事業から 147 事業に増加している。重点施策の実現に最も寄与する重要な施策として、新規、拡充、改善等の事業性を考慮して精査いただきたい。前回もお話ししたが、枠配額と他の政策事業の進捗等を勘案いただくとともに、平成 31 年度には投資的経費が中期財政フレームを超過している。収支かい離に加え、想定を超えていることにも留意いただきたい。再整備プラン、スタミナ表とも今後整合を図っていく。次年度以降の事業や公約事業の遺漏がないようお願いしたい。特別会計については別途調整する。

(質疑等)

- 各部の事業の位置づけ，事業管理は必要であるが，重点化に当たっては基本方針，重点方針の視点を踏まえて選定をいただきたい。全体の事業の体系化，紐付けを行うような視点ももっていただきたい。

(4) 市民意識調査結果（速報値）について（資料4）

10月3日から18日に，無作為抽出した市民約3,000人を対象に実施した。要因分析，クロス集計等については今後行うとともに，10月30日と11月5日に無作為抽出した市民のうち希望者を対象に調査結果報告と回答の要因や求める市政の方向性等について意見交換を行うワークショップを開催する。目指す都市像と基本目標の指標となるものの一部については，行革の指標としているところである。

(質疑等)

- 速報値ではあるが，大きくマイナスになっている。この時期が何を意味するのか，回収率の低下，評価内容等への反映としては受け止めていきたい。課題がある数字として受け止めたい。調査としても総括が必要である。

(5) その他（参考資料）

12月5日の開催で議員全員協議会の日程を調整しているのでご予定いただきたい。

(質疑等)

- なし

(仮称)藤沢市市政運営の総合指針 2020
—郷土愛あふれる藤沢をめざして—
(素案)

平成29年度～平成32年度

藤 沢 市

目 次

はじめに	1
1 藤沢市の現状と見通し	1
(1) 人口動態	1
(2) 財政状況	2
(3) 土地利用	2
2 藤沢市の特性	3
(1) 自然環境・歴史・文化・人材	3
(2) 都市としての性格	3
(3) 市民自治	3
第1章 基本方針	5
1 策定の背景と意義	5
2 構成と期間	5
(1) 構成	5
(2) 期間	6
3 長期的な視点	6
(1) 目指す都市像	6
(2) 基本目標	7
第2章 重点方針	13
1 取組の考え方	13
(1) マルチパートナーシップの推進	13
(2) 地域福祉の充実と地域の拠点形成	13
(3) 横断的連携	14
2 まちづくりテーマ	14
(1) 安全で安心な暮らしを築く	14
(2) 「2020年」に向けてまちの魅力を創出する	15
(3) 笑顔と元気あふれる子どもたちを育てる	15
(4) 健康で豊かな長寿社会をつくる	15
(5) 都市の機能と活力を高める	15
3 重点施策	16
まちづくりテーマ1	16
まちづくりテーマ2	17
まちづくりテーマ3	18
まちづくりテーマ4	19
まちづくりテーマ5	21
4 重点施策実現に向けた財政見通し	23
5 評価	25
6 重点施策の実現に向けた重点事業	25

はじめに

市政運営にあたっては、将来に向けての課題や見通しを踏まえながら進めていくことが重要です。そこで、藤沢市の現状と見通しや特性を示します。

1 藤沢市の現状と見通し

(1) 人口動態

2016年（平成28年）10月に発表された「平成27年国勢調査人口等基本集計結果」によると、日本の総人口は1億2,709万人で、1920年（大正9年）の調査開始以来、初めての減少となりました。

国立社会保障・人口問題研究所が2012年（平成24年）1月に行った「日本の将来人口推計」においては、日本の総人口は減少傾向が続き、2010年（平成22年）の国勢調査による1億2,806万人から2030年（平成42年）には1億1,662万人となるものと推計されています。

また、同研究所が2013年（平成25年）3月に行った「日本の地域別将来推計人口」において、神奈川県は、2010年（平成22年）の国勢調査による904万8,000人から2030年（平成42年）には883万3,000人に減少するものと推計されています。

2010年（平成22年）の国勢調査をもとに行った「藤沢市将来人口推計」においては、2030年（平成42年）に藤沢市の人口は約43万800人でピークを迎え、その後ゆるやかに減少に転じます。人口ピーク時の65歳以上の人口は約26.6%、75歳以上の人口は約16.1%、0～14歳の人口は約10.4%となり、それ以降も少子化、高齢化が進むことが予測されます。また、世帯数は、高齢者や非婚者をはじめとする単身世帯化がさらに進むことにより、人口の増減に関わらず増加を続け、2035年（平成47年）に約19万5,000世帯でピークとなります。

なお、様々な施策を展開する上で、実際の人口動態について注視していく必要があります。将来にわたって都市の活力を維持するという観点から、人口が減少する前に総合的かつ有効な施策を進め、できる限り現在の人口規模を維持していくこ

とが重要となります。

② 財政状況

全国の地方自治体の福祉，学校教育，消防，道路や河川等の社会基盤の整備をはじめとした生活に密接に関連する行政事業の経費は，平成28年度地方財政計画における歳入歳出総額の規模で，通常収支分については，85.8兆円となっています。その一方で，地方財政の財源不足は，約5.6兆円に達しており，地方財政の借入金残高は，平成28年度末見込みで195.8兆円となり，わずかに減少しつつありますが，平成3年度と比較して約3倍となっています。

藤沢市の財政は，国が定める健全化判断比率においては，実質赤字比率，連結実質赤字比率，実質公債費比率，将来負担比率のいずれも類似都市平均，全国都市平均からみても良好な状態にあり，現在は十分な健全性を保っています。

一方で，歳入の根幹をなす市税収入は平成26年度の798億円からほぼ横ばいの状況が続いており，平成28年度は795億円（決算見込み）を見込んでいます。歳出（支出）については，義務的経費のうち人件費についてはほぼ横ばい傾向にあるなかで，生活保護，児童福祉，障がい者福祉などの扶助費は，平成17年度には161億円であったものが，平成27年度には353億円と，10年間の金額ベースで約2.2倍に急増しています。歳出全体に占める割合も，平成17年度に14.1%であったものが，平成27年度では25.8%を占めるまでになっており，2倍近い増となっています。また，投資的経費についても平成25年度以降，公共施設の老朽化等への対応により増加傾向にあります。

③ 土地利用

藤沢市都市マスタープラン（2011年（平成23年）3月改定）において、「藤沢駅周辺」「辻堂駅周辺」「湘南台駅周辺」「健康と文化の森」「片瀬・江の島」「（仮称）村岡新駅周辺」の6つを都市拠点と位置づける中で，鉄道と道路により，拠点間の連結と藤沢市の骨格となる東西，南北方向の交通軸を形成し，「海」「河川」「谷戸」「斜面緑地」「農地」等の自然空間を資源として機能させながら，土地利用を進めてきました。また，都市的な土地利用においては，産業，住居，都市基盤施設の調和が引き続き求められるとともに，自然的な土地利用においては，自

然空間の保全、活用と緑地空間のネットワーク化が必要となっています。

今後も都市の活力を維持するためには、都市的土地利用と自然的土地利用のバランスを保ちながら、環境負荷の低減や移動の円滑化、ユニバーサルデザイン、景観等に配慮したまちづくりを進める必要があります。

2 藤沢市の特性

(1) 自然環境・歴史・文化・人材

藤沢市は、美しい湘南海岸に面し、気候温暖な住みやすい都市です。中世には、時宗総本山遊行寺開山の地として、江戸時代には、東海道五十三次の6番目の宿場町としてにぎわいを見せ、浮世絵にも多く描かれた江の島は、風光明媚な景勝地として栄えました。明治、大正時代には、鵠沼が別荘地となり、多くの文人、財界人を集めるなど、歴史と文化の薫る都市でもあります。このように藤沢市は、人をひきつけ、多くの偉大な先人たちを輩出するとともに、現在も多彩な人材が藤沢市に関わっており、あたたかさ、やさしさ、熱意を持った多くの市民の力が藤沢市を支えています。

(2) 都市としての性格

藤沢市は、首都圏に位置し、交通の利便性等を背景に、住宅都市、商・工業都市、農水産業都市の性格をあわせ持つ、多彩で多様な都市です。工業では研究開発型施設の誘致、商業では大型ショッピングモールの開業、農業では地産地消の推進等、活力ある都市の顔をみせています。また、海水浴客も含め、年間観光客数は1,800万人を超える観光都市でもあり、さらに4つの大学のある学園都市としての性格も加わり、バランスのとれた都市機能を有する湘南の中心的都市として発展を続けています。

(3) 市民自治

藤沢市では、「市民集会」から「くらし・まちづくり会議」、「地域経営会議」、そして「藤沢市郷土づくり推進会議」へと、30年以上にわたって市民の市政参画、市民自治の取組が進められ、こうした取組の経験も踏まえ、様々な地域活動

が展開されています。

また、ボランティア、NPO等の活動も盛んであり、歴史的な街なみや景観の保全・形成、地域の特色ある子育て支援や生涯学習の拠点づくり等、多くの市民活動が進められています。

第1章 基本方針

1 策定の背景と意義

総合計画は、長期にわたって総合的かつ計画的に行政運営を進め、より効果的に事業を展開することを目的として策定され、改定を続けてきましたが、現在の社会経済情勢と行財政運営においては、長期的な事業単位までの行政計画の策定は大変難しくなっています。一方で、各分野での個別計画の策定が進むことで計画的な行政運営は定着しています。

こうしたことから、市民ニーズに基づいた課題の緊急性、重要性を捉え、限られた財源を効果的、効率的に配分し、政策効果を高めた事業展開が図られるよう、総合計画に替わる仕組みとして、平成25年度に「藤沢市市政運営の総合指針2016」を策定しました。

この「藤沢市市政運営の総合指針2016」の期間の終了に伴い、これまでの取組や評価、意見等を踏まえ、「藤沢市市政運営の総合指針2020」として改定するものです。

2 構成と期間

この指針は、新たな仕組みとして、喫緊の課題に対応した分かりやすいものとするため、本編と別冊に区分し、また市長任期にあわせたものとします。

(1) 構成

【本編】

指針の本編は、第1章「基本方針」と第2章「重点方針」で構成します。

第1章では、「策定の背景と意義」、「構成と期間」、第2章で示す「重点方針」の前提となる「長期的な視点」としての「目指す都市像」と「基本目標」を明らかにします。

第2章「重点方針」では、「長期的な視点」を踏まえた上で、喫緊に取り組む重点課題を抽出し、その課題に対応する「まちづくりテーマ」、「重点施策」等を示

します。

【別冊】

別冊は、重点施策の実現に向けた「重点事業」等を「事業集」として、指針の背景となるデータや見直し時に活用する指標等を「資料集」として、それぞれまとめます。

② 期間

この指針の期間は、平成29年度から平成32年度までとします。

以降は、4年ごとに見直し、改定することとします。

3 長期的な視点

藤沢市の現状と課題を踏まえ、概ね20年先を見据えた「長期的な視点」として、「藤沢市市政運営の総合指針2016」における「目指す都市像」と「基本目標」を継承して、次のとおり定めます。

① 目指す都市像

藤沢市には、自然、歴史、産業、市民文化等様々な面で強みがあり、市民一人ひとりが、自分の個性にあったライフスタイルや都市の魅力を見つけられる良さがあります。これらは、経済情勢や社会の変化にも柔軟に対応できるということにもつながっています。

こうした藤沢市の長所を生かしながら、市が将来に向け描く都市の姿を「目指す都市像」として位置づけます。

【目指す都市像】

郷土愛あふれる藤沢 ～松風に人の和うるわし 湘南の元気都市～

市民一人ひとりが藤沢市を郷土として心から愛し、生き生きと暮らすことができる都市を目指します。それは、先人たちが積み上げてきた歴史や伝統を誇りに思い、将来に向かって人の和が藤沢市を築き上げていくことであると考えます。

松風と藤の香りに包まれた都市、歴史と文化の薫る都市、産業の栄える都市、

安全で暮らしやすい都市…こうした藤沢市の魅力ある都市の姿を大切にしながら理想の市政を進め、あらゆる元気を創り出す都市を築きます。

② 基本目標

「目指す都市像」を実現するために8つの「基本目標」を位置づけます。この基本目標が相互に連携することにより、バランスのとれた都市の姿を維持し、発展することを目指します。

基本目標は、藤沢市の現状と課題、特性等を踏まえた上で、市の施策、事業を進めるにあたり、基本となる方向性を示すものとします。

【安全な暮らしを守る】

- 市民生活に甚大な被害を及ぼす地震・津波に対しては、阪神・淡路大震災、東日本大震災、熊本地震を教訓とした対策をより充実させる必要があります。
- 都市型の突発的かつ局地的な豪雨や大型台風の発生等、近年頻発する異常気象に対する風水害対策に取り組む必要があります。
- 手口が巧妙化する振り込め詐欺、高齢者や自転車をめぐる交通事故、情報化社会の進展に伴う個人情報漏えい等の市民生活における様々な不安要因を軽減する取組が求められています。

危機管理を充実させ、地震・津波災害、風水害、都市災害対策への総合的な取組、消防・救急体制の充実、業務継続への更なる対応を図るとともに、地域と連携した防犯活動や交通安全運動、情報セキュリティの強化等を一層推進することにより、市民の生命と財産を守り、不安がなく、安全で安心な暮らしを実感できる都市を目指します。

【文化・スポーツを盛んにする】

- 藤沢市には、旧東海道の宿場町、江の島参詣の地としての歴史があり、また、史跡名勝地や歴史的建造物、祭り等多くの有形・無形の文化財があります。これらの歴史や文化、景観は、藤沢市の財産として次代に、しっかりと保全・継承していく必要があります。

- ライフスタイルの多様化や価値観の変化から、「豊かさ」の尺度が経済的価値から生活の質的価値へと変化してきています。市民の持つ高い文化水準や東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の開催を背景に、市民自らの文化芸術活動、すべての市民の生涯学習・スポーツ活動を支援することにより、豊かさを実感できる暮らしにつなげていく必要があります。

歴史的、文化的な資源、景観を保全・継承し、市民による文化芸術活動や生涯学習・スポーツ活動等をさらに盛んにすることにより、市民一人ひとりが日頃から文化・スポーツを楽しみ、歴史や文化を大切にし、郷土への誇りや愛着を実感できる都市を目指します。

【豊かな環境を創る】

- 美しい湘南海岸や緑豊かな相模野台地とそこに恵みをもたらす2つの河川と谷戸などの自然環境は、藤沢市の貴重な財産です。都市景観の維持向上や温室効果ガスの低減、減災等の観点からも、これらの豊かな自然の保全・継承に努めていく必要があります。
- より一層の海、河川の水環境の保全に向けて、下水道の浸水対策、老朽化対策をはじめとする取組を確実に進める必要があります。
- 豊かな自然環境と様々な地域の資源を次代に継承するため、環境教育の推進を図るとともに、市民との協働による環境美化、環境保全への取組につなげていく必要があります。
- 市民一人ひとりができる取組として、地域における3R^{*}活動をさらに推進し、引き続き廃棄物の減量・資源化や最終処分量の削減に努めるとともに、超高齢社会における市民のごみ排出への負担軽減を図る必要があります。
- 安全・安心なエネルギー対策という点から、再生可能エネルギーやクリーンエネルギーへの関心と導入の機運が高まっており、地球温暖化対策、環境負荷の低減を図るためにも、取組の充実が求められています。

^{*} 3R Reduce (リデュース:発生抑制), Reuse (リユース:再利用), Recycle (リサイクル:再生利用) の頭文字のRをとったもの。まず、ごみの発生量を減らす(Reduce)ことから始めて、次に使えるものは何回も繰り返し使う(Reuse), そして使えなくなったら原材料として再生利用(Recycle)するという考え方をいいます。

環境に対する意識を高め、良好な自然環境や生活環境を保全し、向上させるとともに、循環型社会形成の推進やエネルギーの地産地消と効率的利用を進めることにより、持続的で豊かな環境を実感できる都市を目指します。

【子どもたちを守り育む】

- 近年、未婚化や晩婚化、出産年齢の上昇等の様々な要因によって、全国的に少子化が進行し続けています。核家族化の進展や地域とのつながりの希薄化によって、から生じる子育てへの負担や不安等の増大は、孤立感が高まっており、少子化の要因の一つとなっていることから、こうした不安などの解消に向けた子育て環境の充実が必要となっています。
- 社会の情勢や環境の変化等から、子どもの貧困も大きな課題となっています。生活支援や経済的支援が必要な子どもたちへの対応策を充実するとともに、教育相談体制や教育環境の整備をはじめとする学校教育活動の充実に加え、学校、教育機関、家庭、地域社会の連携が求められています。
- 教育のICT化をはじめ、学校における教育活動の充実を図り、子どもたちが楽しく学びながら、思考力、判断力、表現力等を豊かにし「生きる力」を一層育んでいく必要があります。
- 不登校、ニート、ひきこもり等、子ども・若者を取り巻く問題が深刻化しており、困難を有する若者の社会参加と自立を支援する必要があります。
- 総合教育会議での協議に基づき、教育の根本として定めた「ふじさわ教育大綱」をもとに、地域での支えあいや学びあいと、そこで形成されるネットワークを大切に取る取組が求められています。

すべての家庭が安心して子育てができる環境や子どもたち自らが「生きる力」を備える環境を整備するとともに、地域全体で子どもたちを見守り、支えあう社会を構築し、健やかな成長を実感できる都市を目指します。

【健康で安心な暮らしを支える】

- 超高齢社会が進展する中、保健、医療、福祉、介護に対する関心が高まって

います。「予防」の視点も踏まえながら健康づくりや健康寿命の延伸に努め、心と体の健康を維持し、地域の自立した生活を送ることへの支援が一層重要となります。

- 「2025年問題」に象徴される社会保障や経済への不安も増大しており、総合的な対策が求められています。
- 日々の生活が安心して続けられるよう、「藤沢型地域包括ケアシステム」による地域で支えあう福祉の仕組みづくりと充実した生活支援サービスの提供を進める必要があります。
- 市民の安心を確保するため、市民病院においては、かかりつけ医と連携を図りながら、救急医療をはじめ、専門的で高度な医療を提供できる体制が求められています。
- 障がいの有無にかかわらず、個人として主体性が尊重され、地域で自立した暮らしができるよう、必要な人に必要なサービスや支援を提供できる体制づくりが求められています。

住み慣れた地域で、生涯を通じて健康で、安心して暮らし続けられるよう、きめ細かな保健、医療、福祉、介護をさらに充実し、健康を増進することにより、健やかで安心な暮らしが実感できる都市を目指します。

【地域経済を循環させる】

- 藤沢市は、これまでの企業誘致の取組や地域に根ざした企業活動等により、活発な地域経済を育む基盤があります。一方で、経済のグローバル化による企業の海外移転等が進む状況を踏まえ、地域経済の活力を維持し、雇用を確保するため、成長産業分野や新産業創出への先駆的かつ先導的な支援、中小企業に対する経営支援等を積極的に進める必要があります。
- 地域の消費経済の更なる活性化の基盤として、また超高齢社会における地域での暮らしを支える基盤として、生活関連サービスの充実や商店街の一層の振興が重要となります。
- 湘南の中心商業地として発展し続けるため、藤沢駅周辺等の商業機能の強化が求められています。

- 食の安全と安心を高め、生産者と消費者の懸け橋となる地産地消、6次産業化を推進し、厳しい経営環境にある都市農業と水産業を守り育てる必要があります。
- 我が国有数の景勝地である「江の島」を中心とした観光産業は、市内の基幹産業の一つとして成長し、年間観光客数は1,800万人以上となっています。国内外からの誘客をさらに進め、「選ばれる藤沢市」となることで、観光関連産業を維持、発展させる必要があります。

湘南海岸をはじめ、北部の豊かな自然環境、恵まれた交通基盤等の資源を生かし、商業、工業、農水産業、観光等、様々な産業が一体となって地域経済を循環させることにより、市民が活力と魅力を実感できる都市を目指します。

【都市基盤を充実する】

- 藤沢市では6つの都市拠点地区への機能集積を図りながら、拠点を結ぶ鉄道、道路等の整備促進による利便性の向上と自然環境との調和の両立を進めてきています。これからも、都市の活力と人口を維持するため、「藤沢駅周辺地区」の再整備をはじめとする都市拠点の充実と更なる活性化に向けた取組が求められています。
- 交通アクセスの向上等の都市基盤の整備にあたっては、環境負荷を低減することや、超高齢社会における移動の円滑化が求められています。
- 高度経済成長期に整備された道路、河川、下水道等の都市基盤施設や公共建築物は、老朽化対策、超高齢社会に対応した機能の充実・強化、規模の適正化等が必要となります。
- 超高齢化、人口減少、国際化、情報化の進展等に対応した住みよい都市の形成の視点から、豊かで安定した住生活環境の確保が求められています。

これまでに設置した都市基盤施設について長寿命化を含めた再整備をさらに進めるとともに、将来にわたって都市の活力を維持するための新たな基盤整備と土地利用を促進することにより、都市としての優位性を高め、便利で快適な生活を実感できる都市を目指します。

【市民自治・地域づくりを進める】

- 藤沢市では、「市民集会」にはじまり、「郷土づくり推進会議」に至る先進的な市民の市政参画，市民自治の取組が進められてきました。今後もこれらの経験や実績を生かし，さらに市民との協働による市政運営を一層進めていくことが必要となります。
- 地域では自治会・町内会をはじめとする様々な活動団体によって，市民生活に根ざした取組が積極的に進められています。今後も超高齢化や単身世帯の増加等による地域のコミュニティの希薄化が懸念されていることから，地域を支える担い手を育成し，多様な活動をさらに促進していくことが求められています。
- 市民によるボランティア，市民団体，NPO法人等の活動も盛んに行われ，魅力や特色を生かした地域づくりが展開されている中で，市，市民，団体等の多様な主体が目的や意識等を共有し，マルチパートナーシップのもとに取組をさらに充実させていくことが重要となります。
- 一人ひとりの人権を尊重し，あらゆる人が共同してつくる平和な社会の実現に向けて，市民，地域社会の質的な成熟を目指していく必要があります。

市民の市政参画と市民自治を時代に即した形で発展させ，市民活動と地域づくりをさらに充実させることにより，市民が中心となったまちづくりを実感できる都市を目指します。

第2章 重点方針

「第1章 基本方針」においては、総合計画に替わるこの指針の意義と構成、重点方針の前提となる「長期的な視点」を位置づけてきました。そのうち「長期的な視点」については、「目指す都市像」と「基本目標」を示し、これから20年程度の期間の中で、すべての事務事業において共通して目指すべき方向性と目標を明らかにしました。

「第2章 重点方針」においては、この「長期的な視点」を踏まえ、喫緊に取り組む重点課題を抽出、整理し、「まちづくりテーマ」として設定するとともに、「まちづくりテーマ」に対応する「重点施策」を位置づけます。

なお、「重点施策」に基づく「重点事業」は、別冊の『事業集』に位置づけます。

1 取組の考え方

重点施策の実現に向けて、取組の考え方を示します。

また、この考え方は、重点施策、重点事業だけでなく、計画期間において、すべての事業の共通の価値観、方向性とすることで、取組の効果と効率性を高めます。

(1) マルチパートナーシップの推進

市民、市民団体をはじめ、大学などの教育機関、県や他市町村といった行政機関、企業などの民間機関は、地域で様々な取組を進めています。

少子超高齢社会、人口減少社会に向けては、これらの主体的な取組と役割を認め、尊重するとともに、協働に取り組む必要があります。

マルチパートナーシップとはこうした役割と協働の姿であり、多様な主体が市民生活における暮らしやすさや藤沢への誇りなどの目標を共有し、更に連携を深めるよう一層の推進を図ります。

(2) 地域福祉の充実と地域の拠点形成

少子超高齢社会、人口減少社会では、子どもから高齢者、障がい者、生活困窮者も含め、誰もが住み慣れた地域で、その人らしく安心して暮らし続けることが

できるよう、「支えあいの地域づくり」を進めることが重要になってきます。

また、藤沢市では市民センター・公民館を中心とする13地区を行政区域としており、地域の特性を活かしながら、主体的な市民活動が行われてきました。

こうしたことから、市民や地域で活動する団体・関係機関等の多様な主体と行政が協働し、市全域といった広域的な視点からの「地域の取組を支える体制づくり」と市民センター・公民館を中心とする「地域特性を活かした支えあいの地域づくり」を進めていく「藤沢型地域包括ケアシステム」を推進することが重要となります。

この「藤沢型地域包括ケアシステム」の仕組みを前提に、都市基盤をはじめ、文化、地域経済、環境など、生活者の視点から多角的に取組を進めるとともに、13地区における相談、サービスの拠点形成と機能の充実を図ります。

③ 横断的連携

庁内各部がそれぞれ個別に施策に取り組むだけでなく、一つの課題に対して複数の部・局が横断的に取り組む中で、施策の方向性をあわせ、目的を共有することにより、施策の効果や取り組む事業の効率性を高めていきます。

2 まちづくりテーマ

長期的な視点を踏まえながら、市民意識の分析結果や「2025年問題」における概括的課題、市長公約等をもとに、緊急かつ重点的に取り組む課題として、重点項目とその方向性を整理します。

(1) 安全で安心な暮らしを築く

市民の安全な暮らしを守るため、地震、津波、風水害、都市災害をはじめ、交通事故や犯罪、テロなど、市民の生命と財産、生活を脅かすリスクを低減するとともに、事前の防災や減災、災害早期の初動体制にも対応し、災害や危機に強いまちづくりを推進する必要があります。

② 「2020年」に向けてまちの魅力を創出する

地域の活性化や新たな価値の創出等により市民生活の豊かさを醸成するため、東京2020オリンピック・パラリンピックを好機と捉え、スポーツ文化の定着やボランティアの促進、観光関連産業の振興、都市の魅力づくり、国際交流と多文化共生の推進等に取り組む必要があります。

③ 笑顔と元気あふれる子どもたちを育てる

現在の日本の子ども、若者たちには、他者への思いやりや生命尊重・人権尊重の心、人間関係を形成する力などの低下の傾向が指摘されています。子ども・子育てをめぐる社会環境が大きく変化する中で、すべての子どもが笑顔で元気に育つ環境と子どもを大切にす社会の実現が求められています。

また、貧困をはじめとする困難を有する子ども・若者には、社会全体で公的責任をもって保護し、健やかに育てていく必要があります。

④ 健康で豊かな長寿社会をつくる

超高齢化が進展する中で、保険、医療、福祉、介護などの社会保障は、市民の安心や社会の安定に大きな役割を果たしていますが、一方で雇用、家族形態、コミュニティの希薄化などの変化への対応が求められています。

自らの健康づくりなど、「自助」の取組の重要性を踏まえた上で、公的な扶助や社会福祉によって必要な生活保障を行っていく必要があります。

また、こうした取組の礎となる「人と人とのつながり」を大切にす支えあいの地域づくりを一層推進する必要があります。

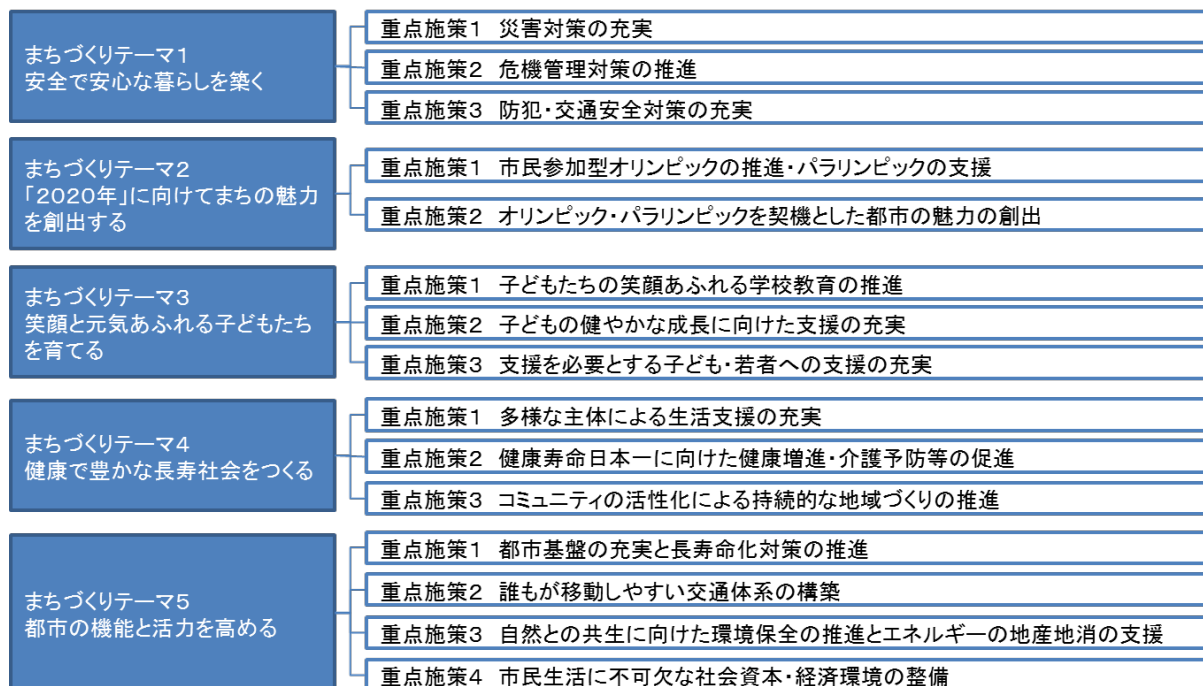
⑤ 都市の機能と活力を高める

都市としての持続性を維持しながら藤沢の魅力や活力を高めるため、新たな基盤形成や都市施設の長寿命化、更新を計画的に進める必要があります。

また、市民生活に欠かすことのできない自然環境との共生や居住環境の維持保全、市民が移動しやすい環境の整備、地域経済の循環を一層拡充していくを~~進める~~必要があります。

3 重点施策

まちづくりテーマに基づき、計画期間において特に重点的に取り組む施策を示します。



まちづくりテーマ1

「安全で安心な暮らしを築く」

地震、津波、風水害、都市災害をはじめ、交通事故や犯罪、テロなどへの対策を充実するとともに、事前の防災や減災にも対応するまちづくりを推進します。

(1) 災害対策の充実

市民の生命、財産を守るため、災害リスクを認識した防災、減災の視点から、地震・津波対策、風水害対策、土砂災害対策等、~~防災備蓄・防災機能の強化~~を推進します。【総務部、計画建築部、都市整備部、土木部、消防局】

(想定重点事業)

- 防災設備等整備事業
- 公園事業
- 緑地改修事業
- 建築物等防災対策事業
- 橋りょう改修事業
- 橋りょう架替事業
- 大規模震災等対策強化事業

② 危機管理対策の推進

~~災害対策だけでなく、~~国際化が急速に進展する中で、市民生活における健康や環境など、様々な脅威に対応するため、危機管理対策を推進します。さらに、東京2020オリンピック・セーリング会場としてテロ~~防止~~対策、消防救急体制の強化に取り組みます。【総務部、市民病院、消防局】

(想定重点事業)

- 危機管理対策推進事業
- 市民病院事業
- 大規模震災等対策強化事業
- サイバーテロ対策事業

③ 防犯・交通安全対策の充実

地域での犯罪を抑止する環境整備として、地域、商店街、不法投棄重点監視箇所への防犯カメラの増設を支援します。また、交通安全対策として、自転車を中心に交通ルール・マナーの啓発に取り組むとともに、歩道と自転車の利用環境の整備を推進します。【市民自治部、都市整備部、土木部】

(想定重点事業)

- 街頭防犯カメラ設置推進事業
- ~~○長後地区整備事業~~
- 自転車利用環境整備事業
- 商店街経営基盤支援事業

まちづくりテーマ2

「『2020年』に向けてまちの魅力を創出する」

東京2020オリンピック・パラリンピックに多くの市民が関わり、希望や元気を得て、都市の持続的な活力となるよう、スポーツ、ボランティア、観光関連産業の振興、都市の魅力づくり、国際交流と多文化共生の推進等の取組を推進します。また、オリンピックレガシーの創出に向けて、多様な魅力の創造、発信に重点的に取り組みます。

(1) 市民参加型オリンピックの推進・パラリンピックの支援

東京2020オリンピック・パラリンピックを市民一人ひとりが実感、共感を

もって迎えられるよう、「見る」「楽しむ」「応援する」「支える」といった市民参加の取組を推進します。また、この機会を踏まえ、市民ボランティア活動のすそ野を広げる取組を推進します。【企画政策部，生涯学習部】

(想定重点事業)

- オリンピック開催準備関係事業 ○都市親善事業
- ビーチバレー大会開催関係事業
- （公財）藤沢市みらい創造財団スポーツ関係事業（オリンピック・パラリンピック関連事業）

② オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力（レガシー）の創出
東京2020オリンピック・パラリンピックの経験や感動を藤沢市の魅力や価値として継承していくため、都市環境の整備や教育、文化芸術活動を推進します。また、年間観光客2,000万人の実現を目指し、東京2020オリンピック・パラリンピックを見据えた観光誘客を推進します。【企画政策部，生涯学習部，経済部，計画建築部，教育部】

(想定重点事業)

- 江の島地区周辺整備事業 ○シティプロモーション推進事業
- 誘客宣伝事業 ○湘南藤沢フィルム・コミッション事業
- 旧東海道藤沢宿活性化推進事業
- 郷土文化推進事業（ふじさわ宿交流館，藤澤浮世絵館の運営）
- 文化行事事業 ○（公財）藤沢市みらい創造財団芸術文化関係事業
- アートスペース運営管理事業 ○漁港機能保全対策事業

まちづくりテーマ3

「笑顔と元気あふれる子どもたちを育てる」

次代を担う子どもたちの心身の健康と「生きる力」を育むため、妊娠期からの各段階に応じた子育て支援や教育環境の整備を推進します。また、貧困の連鎖を断ち切るための子どもの貧困対策を推進するとともにニート・ひきこもり等の困難を有する若者の社会参加や自立を支援する取組を進めます。

① 子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進

様々な課題を抱えた子どもたち一人ひとりのニーズに応え、ともに学び、ともに育つ学校教育を推進します。また、豊かな心、確かな学力、健やかな体を育むための学校教育を目指すとともに、新たな学びの環境を充実します。【教育部】

(想定重点事業)

- 児童支援体制充実事業 ○中学校給食運営管理事業
- 中学校給食施設整備事業 ○教育情報機器整備事業
- 校務支援システム構築事業

② 子どもの健やかな成長に向けた支援の充実

安心して子育てができるよう、子どもの健やかな成長と子育て家庭のそれぞれの状況に応じた支援の充実を図ります。【子ども青少年部】

(想定重点事業)

- 市立保育所整備事業 ○法人立保育所施設整備助成事業
- 法人立保育所運営費等助成事業 ○藤沢型認定保育施設補助事業
- 放課後児童健全育成事業 ○放課後児童クラブ整備事業
- ~~○母子保健事業~~ ○小児医療助成事業

③ 支援を必要とする子ども・若者への支援の充実

社会の複雑化や多様化等により子どもたちを取り巻く環境が大きく変化し、子どもの貧困やニート、ひきこもり等、困難を有する子ども・若者の増加が大きな課題となっていることから、総合的な相談体制や生活支援、経済的支援等の取組を充実します。【福祉部，子ども青少年部，経済部，教育部】

(想定重点事業)

- 子ども・若者自立支援事業 ○生活困窮者自立支援事業
- 子どもの生活支援事業 ○給付型奨学金支給事業 ○就労支援事業

まちづくりテーマ4

「健康で豊かな長寿社会をつくる」

~~超高齢化が進展する中で、~~すべての市民の健康と生きがい，安心な暮らしを築

くため、藤沢型地域包括ケアシステムによる支えあいの地域づくりや在宅医療、在宅介護の充実を推進するとともに、住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らすため、健康寿命日本一を目指し、市民一人ひとりの尊厳ある生活に基づく豊かな長寿社会を実現します。また、自治会・町内会をはじめ、様々な主体と連携し、人と人とのつながりを大切にする地域づくりを推進します。

(1) 多様な主体による生活支援の充実

藤沢型地域包括ケアシステムのもとに、高齢者、障がい者をはじめ、すべての市民の生きがいづくり、支えあいのネットワークづくりなどにつながるよう、多様な主体による生活支援を充実します。【福祉部】

(想定重点事業)

- 介護人材育成支援事業（介護ロボット導入促進事業）
- ~~○生活支援体制整備事業~~ ○藤沢型地域包括ケアシステム推進事業
- 地域生活支援事業（障がい者相談支援事業）
- 生活困窮者自立支援事業 ○福祉総合相談支援事業
- ~~○介護保険事業（地域支援事業）~~ ~~○地域包括支援センター運営事業~~
- ~~○在宅医療・介護連携推進事業~~ ~~○認知症施策推進事業~~
- ~~○介護予防・生活支援サービス事業（介護保険事業）~~
- ~~○一般介護予防事業（介護保険事業）~~

(2) 健康寿命日本一に向けた健康増進・介護予防等の促進

健康寿命日本一に向けて、健康増進や認知症予防に取り組むとともに、若い世代からの生活習慣の見直しや受動喫煙防止などの環境整備を進めます。【生涯学習部、保健医療部、都市整備部】

(想定重点事業)

- 認知症予防事業 ○健康づくり推進事業
- 公園改修事業（公園における健康遊具の充実と活用の促進事業）
- 禁煙・受動喫煙防止対策事業
- （公財）藤沢市みらい創造財団スポーツ関係事業（体力づくり推進事業）
- 一般介護予防事業（介護保険事業）

③ コミュニティの活性化による持続的な地域づくりの推進

多様な主体が協力しながら役割を担っていく支えあいの地域社会を推進するため、市民団体、NPO等の活動を支援し、行政との協働事業を推進します。また、地域の活性化を図るため、自治会・町内会をはじめとする地域団体の支援や、地域人材の育成、各地区の地域まちづくりを推進します。【市民自治部、生涯学習部】

(想定重点事業)

- 公民館運営事業 ○地域コミュニティ活性化推進事業
- 市民活動支援施設運営管理事業 ○公益的市民活動助成事業
- 市民協働推進関係事業 ○地域コミュニティ拠点施設整備支援事業
- 地域の縁側事業 ○市民憲章推進事業
- (仮称)まちのコンシェルジュ支援事業
- 郷土づくり推進会議関係事業 ○13地区のまちづくり事業

まちづくりテーマ5

「都市の機能と活力を高める」

暮らしやすい藤沢と魅力ある地域を創造するため、ハード、ソフト両面からの社会基盤の整備を進め、都市としての持続性と活力を高める取組を推進します。特に、都市基盤の長寿命化や更新を進め、老朽化に対応する取組を充実します。

(1) 都市基盤の充実と長寿命化対策の推進

少子超高齢社会への対応や総人口の維持に向けて、自然と調和しつつ市民生活と市内経済を支える都市基盤の充実を図るため、都市拠点の形成、公共施設等の再整備を推進します。【企画政策部、財務部、市民自治部、環境部、経済部、計画建築部、都市整備部、土木部、教育部】

(想定重点事業)

- 健康と文化の森整備事業 ○新産業の森整備事業
- 都市マスタープラン改定事業 ○北部第二(三地区)土地区画整理事業
- 藤沢駅周辺地区再整備事業
- 市道藤沢652号線の整備事業(都市計画道路藤沢石川線)

- 市道新設改良（バリアフリー化）の推進事業
- 長後地区整備事業
- 道路安全対策事業 ○道路改修舗装事業
- （仮称）道路施設の老朽化対策事業（長寿命化）
（公共施設再整備短期プラン事業）
- 庁舎等整備事業
- 労働会館整備事業 ○善行市民センター改築事業
- 辻堂市民センター改築事業 ○一般廃棄物中間処理施設整備事業
- ~~○地域市民の家維持管理事業 ○市民センター・公民館整備計画策定事業~~
- （仮称）藤沢市下水道長寿命化事業
- 学校施設の再整備・長寿命化事業

② 誰もが移動しやすい交通体系の構築

高齢者や障がい者をはじめ、誰もが移動しやすい交通体系の構築を目指し、「藤沢市交通マスタープラン」等に基づき、拠点間のネットワークの構築や~~だけでな~~
~~く、地域内での移動円滑化等のとネットワークする~~交通環境づくりを推進します。

【計画建築部】

（想定重点事業）

- 総合交通体系推進事業（いずみ野線延伸事業）
- 公共交通の利便性向上事業

③ 自然との共生に向けた環境保全の推進とエネルギーの地産地消の支援

豊かな自然と共生する社会の実現に向けて、三大谷戸の保全をはじめ~~とする取~~
~~組を進め~~、都市の持続的発展に向けた環境の保全を推進するとともに、市民主体のエネルギーの地産地消の仕組みづくりに向けた支援を行います。【環境部，都市整備部】

- 生活環境美化推進事業 ○石川丸山緑地保全事業
- 自然環境共生推進事業 ○健康の森保全再生整備事業
- 地球温暖化対策関係事業

④ 市民生活に不可欠な社会資本・経済環境の整備

社会共通資本としての都市基盤だけでなく、生活に密着した経済的資本などを活性化するため、住環境や商店街、新産業等の経済環境の整備を推進します。【経済部，計画建築部，都市整備部】

(想定重点事業)

- ロボット産業推進事業 ○新産業創出事業
- 地域密着型商業まちづくり支援事業 ○担い手育成支援事業
- 住宅マスタープラン等策定検討事業

4 重点施策実現に向けた財政見直し

重点施策を実現するための財政見直しとして、この指針の期間における歳入は、地方税の制度改正などからわずかな減少を見込んでおり、その後の更なる市税収入の減少等を考慮すると、増収に寄与する的確な都市の基盤整備への投資や基金の一層の活用などによる将来的な財源確保が必要となります。

一方、扶助費の継続的な増加や公共施設、道路、下水道等の老朽化対策等が見込まれるため、歳出においては、経常事業、継続事業について、より効率的な予算執行と計画的な事業運営を進めながら、重点施策の実現を図る必要があります。

これらの状況を踏まえた一般会計(一般財源ベース)の歳入歳出の見直しとして、表1は歳入見込として市税をはじめとする自主財源と依存財源の5年間の見込を表しています。

「表1 歳入の状況」，「表2 歳出の状況」は、行政改革等特別委員会（平成28年11月16日開催）の資料3「中期財政フレーム（平成29～33年度・一般会計・一般財源ベース）」を参考に記載したものです。

表1 歳入の状況

(歳入見込)	(単位:百万円)				
	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
市税	79,498	78,425	78,485	78,132	76,154
個人市民税	31,386	31,319	31,052	30,847	30,645
法人市民税	5,047	5,046	5,012	4,459	3,629
固定資産税	31,886	31,079	31,430	31,819	31,065
その他市税	11,179	10,981	10,991	11,007	10,815
繰入金・繰越金	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
その他(県税交付金等)	11,040	11,040	11,040	11,040	12,890
合計 ①	92,538	91,465	91,525	91,172	91,044

表2は歳出見込であり、まず人件費や生活保護法、児童福祉法などに基づく経済的援助などの扶助費、借入金を返済するための経費である公債費からなる義務的経費として集計しています(義務的経費計、表2-②)。

義務的経費を歳入見込合計(表1-①)から差し引いた額が事業投入可能財源(表2-③)であり、経常的経費を含めた事業を実施する一般財源の合計額となります。

この事業投入可能財源において、扶助費に含まれるもの以外の重点事業を実施することとなります。各年度の扶助費、一般行政経費、投資的経費に含まれる重点事業と重点事業費については、別冊に一般財源ベースと事業費ベースで集計するとともに、毎年度更新していきます。

表2 歳出の状況

(歳出見込)	(単位:百万円)				
	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
義務的経費計 ②	47,916	49,385	51,764	52,994	53,924
人件費	25,599	26,057	27,223	27,451	27,265
扶助費	14,400	15,184	15,968	16,752	17,536
公債費	7,917	8,144	8,573	8,791	9,123
事業投入可能財源 ③ (①-②)	44,622	42,080	39,761	38,178	37,120

また、重点施策に基づく重点事業費を確保する取組として行財政改革と密接に連

携し、効果額を反映させていくとともに、公共施設再整備短期プランや重点事業以外の普通建設事業の中期見込みについても整合を図ります。

5 評価

重点施策の評価は指標を設定し、市民満足度をはじめとする「市民意識調査」により行います。また、重点施策に基づく重点事業の評価は、事務事業評価と連動して実施し、その中で事業の効率性を高め、適切な改善を図るとともに、確実な進捗管理を行います。

6 重点施策の実現に向けた重点事業

重点施策の実現を図るための個別の取組は、「重点事業」として重点施策ごとにまとめ、別冊の「事業集」に示します。

重点事業は、まちづくりテーマと重点施策の実現を図ることを目的として、指針の期間において重点的に取り組むものであり、事業費、人的コストの重点的な投入や事業の組織横断的な検討実施等により対応していきます。

提出された修正案

第2章 重点方針， 3 重点施策

まちづくりテーマ4

「健康で豊かな長寿社会をつくる」

超高齢社会が進展する中で，すべての市民の健康と生きがい，安心な暮らしを築くため，藤沢型地域包括ケアシステムによる支えあいの地域づくりや在宅医療，在宅介護の充実を推進するとともに，住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らすため，健康寿命日本一を目指し，市民一人ひとりの尊厳ある生活に基づく豊かな長寿社会を実現します。また，自治会・町内会をはじめ，様々な主体と連携し，人と人とのつながりを大切にする地域づくりを推進します。

(1) 多様な主体による生活支援の充実支えあう地域の実現

藤沢型地域包括ケアシステムのもとに，高齢者，障がい者，生活困窮者をはじめ，~~すべての市民の生きがいづくり，支えあいのネットワークづくりなどにつながるよう，多様な主体による生活支援を充実します。~~誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう，住まいを中心に生きがいや交流の場づくり，ネットワークづくりを推進し，多様な主体による支えあう地域を実現します。

【福祉部，保健医療部】

(想定重点事業)

○介護人材育成支援事業（介護ロボット導入促進事業）

~~○生活支援体制整備事業~~

○藤沢型地域包括ケアシステム推進事業

○地域生活支援事業（障がい者相談支援事業）

○生活困窮者自立支援事業 ○福祉総合相談支援事業

~~○介護保険事業（地域支援事業）~~

~~○地域包括支援センター運営事業 ○在宅医療・介護連携推進事業~~

~~○認知症施策推進事業~~

~~○介護予防・生活支援サービス事業（介護保険事業）~~

~~○一般介護予防事業（介護保険事業）~~

重点事業候補に係る事業費一覧(要求ベース)(11月7日現在)

No.	重点施策候補名	重点事業候補名	所管部	性質1	一般財源								指針期間 総事業費 (29~32年度)
					29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計	
1	1-1災害対策の充実	防災設備等整備事業費	11総務部	一般行政経費	121,442	156,378	335,890	166,124	166,124	166,124	166,124	1,278,206	779,834
2	1-1災害対策の充実	建築物等防災対策事業費	51計画建築部	一般行政経費	28,484	88,151	103,451	106,701	106,701	106,701	106,701	646,890	326,787
3	1-1災害対策の充実	住宅環境整備事業費(鶴沼住宅)	51計画建築部	投資的経費	1,980	0	0	0	0	0	0	1,980	1,980
4	1-1災害対策の充実	緑地改修事業費	53都市整備部	一般行政経費	209,094	104,887	91,629	62,500	20,000	5,000	5,000	498,110	468,110
5	1-1災害対策の充実	橋りょう改修費	55土木部	投資的経費	120,983	114,040	302,200	286,000	295,200	107,300	112,200	1,337,923	823,223
6	1-1災害対策の充実	橋りょう架替事業費	55土木部	投資的経費	27,293	29,823	73,812	51,893	0	0	0	182,821	182,821
7	1-1災害対策の充実	一色川改修費	55土木部	投資的経費	77,224	24,225	54,375	21,425	18,025	25,925	27,425	248,624	177,249
8	1-2危機管理対策の推進	大規模震災対策強化事業費	61消防局	一般行政経費	1,080	0	0	0	0	0	0	1,080	1,080
9	1-3防犯・交通安全対策の充実	街頭防犯カメラ設置事業費	17市民自治部	一般行政経費	12,887	19,747	27,587	23,767	9,067	9,067	9,067	111,189	83,988
10	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	長後地区整備事業費	53都市整備部	投資的経費	70,640	32,375	14,010	15,580	17,640	61,430	52,950	264,625	132,605
11	1-3防犯・交通安全対策の充実	自転車利用環境整備費	55土木部	投資的経費	27,318	390,000	105,000	42,500	7,500	7,500	7,500	587,318	564,818
12	1-3防犯・交通安全対策の充実	商店街経営基盤支援事業費(街路灯LED化・防犯カメラ)	35経済部	一般行政経費	13,294	23,241	10,320	9,480	9,480	7,000	7,000	79,815	72,815
13	2-1市民参加型オリンピックの推進・パラリンピックの支援	オリンピック開催準備関係費	13企画政策部	一般行政経費	22,657	30,000	75,000	65,000	10,100	0	0	202,757	192,657
14	2-1市民参加型オリンピックの推進・パラリンピックの支援	都市親善費	13企画政策部	一般行政経費	0	4,200	4,200	5,000	0	0	0	13,400	13,400
15	2-1市民参加型オリンピックの推進・パラリンピックの支援	ビーチバレー大会開催関係費	19生涯学習部	一般行政経費	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	56,000	32,000
16	2-1市民参加型オリンピックの推進・パラリンピックの支援	(公財)藤沢市みらい創造財団スポーツ事業関係費(オリンピック・パラリンピック関連事業)	19生涯学習部	一般行政経費	38,666	38,800	39,000	40,000	40,000	39,800	39,000	275,266	156,466
17	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	シティプロモーション関係費	13企画政策部	一般行政経費	13,132	14,946	14,946	14,946	10,000	10,000	10,000	87,970	57,970
18	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	地方創生推進文化・芸術事業費	13企画政策部	一般行政経費	540	540	540	540	1,080	1,080	1,080	5,400	2,160
19	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	旧東海道藤沢宿活性化推進事業費	19生涯学習部	一般行政経費	465	465	465	465	538	538	538	3,474	1,860
20	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	郷土文化推進費	19生涯学習部	一般行政経費	89,882	89,882	89,882	89,882	89,882	89,882	89,882	629,174	359,528

No.	重点施策候補名	重点事業候補名	所管部	性質1	一般財源								指針期間 総事業費 (29～32年度)
					29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計	
21	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	文化行事費	19生涯学習部	一般行政経費	4,555	9,950	7,950	7,950	6,950	4,950	4,950	47,255	30,405
22	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	(公財)藤沢市みらい創造財団芸術文化事業関係費	19生涯学習部	一般行政経費	147,039	119,537	116,274	164,522	119,537	116,274	164,522	947,705	547,372
23	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	アートスペース運営管理事業	19生涯学習部	一般行政経費	64,979							64,979	64,979
24	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	誘客宣伝事業費	35経済部	一般行政経費	42,068	42,068	42,068	42,068	42,068	42,068	42,068	294,476	168,272
25	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	湘南藤沢フィルム・コミッション事業費	35経済部	一般行政経費	23,671	23,671	23,671	23,671	23,671	23,671	23,671	165,697	94,684
26	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	漁港機能保全対策事業費	35経済部	投資的経費	163,176	149,216	10,997	85,236	51,046	1,062	74,671	535,404	408,625
27	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	江の島地区周辺整備事業費	51計画建築部	投資的経費	12,605	11,815	171,506	69,814	3,493	53,541	7,712	330,486	265,740
28	3-1子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進	児童支援体制充実事業費	71教育部	一般行政経費	17,957							17,957	17,957
29	3-1子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進	学校事務職員パソコン配置事業費	71教育部	一般行政経費	4,434	2,724	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	132,158	57,158
30	3-1子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進	校務支援システム構築事業費(小)	71教育部	一般行政経費	83,847	113,913	136,976	136,976	136,976	136,976	136,976	882,640	471,712
	3-1子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進	校務支援システム構築事業費(小)	71教育部	一般行政経費								0	0
	3-1子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進	校務支援システム構築事業費(中)	71教育部	一般行政経費								0	0
	3-1子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進	校務支援システム構築事業費(特)	71教育部	一般行政経費								0	0
31	3-1子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進	教育情報機器整備事業費	71教育部	一般行政経費	9,981	133,530	219,980	208,129	208,129	215,809	208,129	1,203,687	571,620
32	3-1子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進	教育情報化推進事業費	71教育部	一般行政経費	3,213	7,128	7,428	7,728	7,728	7,728	7,728	48,681	25,497
33	3-1子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進	中学校給食運営管理費	71教育部	一般行政経費	177,285	293,408	376,519	3,761,519	3,763,519	3,761,519	3,761,519	15,895,288	4,608,731
34	3-1子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進	中学校給食施設整備費	71教育部	一般行政経費	26,836	44,764	57,182	0	0	0	0	128,782	128,782
35	3-2子どもの健やかな成長に向けた支援の充実	法人立保育所施設整備助成事業費	32子ども青少年部	一般行政経費	29,092	0	0	0	0	0	0	29,092	29,092
36	3-2子どもの健やかな成長に向けた支援の充実	善行保育園及び善行乳児保育園再整備事業	32子ども青少年部	投資的経費	31,800	685,200	617,000	120,000	20,000	0	0	1,474,000	1,454,000
37	3-2子どもの健やかな成長に向けた支援の充実	辻堂保育園再整備事業	32子ども青少年部	投資的経費	31,800	606,200	538,000	60,000	10,000	0	0	1,246,000	1,236,000
38	3-2子どもの健やかな成長に向けた支援の充実	市立保育所整備費	32子ども青少年部	投資的経費	77,681	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	107,681	92,681

No.	重点施策候補名	重点事業候補名	所管部	性質1	一般財源								指針期間 総事業費 (29～32年度)	
					29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計		
39	3-2子どもの健やかな成長に向けた支援の充実	法人立保育所運営費等助成事業費	32子ども青少年部	一般行政経費	1,693,597	1,793,573	1,808,216	1,830,180	1,830,180	1,830,180	1,830,180	1,830,180	12,616,106	7,125,566
40	3-2子どもの健やかな成長に向けた支援の充実	藤沢型認定保育施設保育料助成費	32子ども青少年部	一般行政経費	26,758	32,482	32,482	32,482	32,482	32,482	32,482	32,482	221,650	124,204
41	3-2子どもの健やかな成長に向けた支援の充実	藤沢型認定保育施設補助事業費	32子ども青少年部	一般行政経費	79,186	133,064	133,064	133,064	133,064	133,064	133,064	133,064	877,570	478,378
42	3-2子どもの健やかな成長に向けた支援の充実	小児医療費助成事業	32子ども青少年部	扶助費	1,397,106	1,400,000	1,700,000	1,700,000	1,700,000	1,700,000	1,700,000	1,700,000	11,297,106	6,197,106
43	3-2子どもの健やかな成長に向けた支援の充実	放課後児童クラブ整備事業費	32子ども青少年部	投資的経費	49,093	63,064	55,181	15,766	15,766	15,766	15,766	15,766	230,402	183,104
	3-3支援を必要とする子ども・若者への支援の充実	母子家庭等自立支援給付金事業	32子ども青少年部	扶助費									0	0
44	3-3支援を必要とする子ども・若者への支援の充実	子どもの生活支援事業	32子ども青少年部	扶助費	3,860	3,860	5,281	5,281	5,281	5,281	5,281	5,281	34,125	18,282
45	3-3支援を必要とする子ども・若者への支援の充実	子ども・若者育成支援事業費	32子ども青少年部	扶助費	7,619	10,117	10,117	10,117	10,117	10,117	10,117	10,117	68,321	37,970
46	3-3支援を必要とする子ども・若者への支援の充実	就労支援事業費(ユースワーク藤沢)	35経済部	一般行政経費	20,220	20,220	20,220	20,220	20,220	20,220	20,220	20,220	141,540	80,880
47	3-3支援を必要とする子ども・若者への支援の充実	奨学金給付事業費	71教育部	扶助費	991	3,165	5,325	7,485	9,645	9,645	9,645	9,645	45,901	16,966
48	4-1多様な主体による生活支援の充実	福祉総合相談支援事業費	30福祉部	一般行政経費	5,544	8,075	13,128	18,184	23,244	23,244	23,244	23,244	114,663	91,419
49	4-1多様な主体による生活支援の充実	生活困窮者自立支援事業	30福祉部	扶助費	30,886	68,189	84,189	92,189	92,189	92,189	92,189	92,189	552,020	275,453
50	4-1多様な主体による生活支援の充実	藤沢型地域包括ケアシステム推進事業費	30福祉部	一般行政経費	10,632	14,015	15,150	14,770	15,700	16,970	17,270	104,507	54,567	
51	4-1多様な主体による生活支援の充実	介護人材育成支援事業費	30福祉部	一般行政経費	13,687	17,505	18,414	18,414	18,414	18,414	18,414	18,414	123,262	68,020
52	4-1多様な主体による生活支援の充実	地域生活支援事業費(相談支援事業)	30福祉部	一般行政経費	57,488	74,731	74,731	87,803	87,803	87,803	87,803	87,803	558,162	294,753
53	4-1多様な主体による生活支援の充実	介護保険事業費	30福祉部	一般行政経費	特別会計								0	0
54	4-2健康寿命日本一に向けた健康増進・介護予防等の促進	(公財)藤沢市みらい創造財団スポーツ事業関係費(体力づくり推進事業)	19生涯学習部	一般行政経費	No.15で一括								0	0
55	4-2健康寿命日本一に向けた健康増進・介護予防等の促進	健康づくり推進事業費	31保健医療部	一般行政経費	71,869	73,306	74,773	76,268	77,793	79,349	80,936	534,295	296,216	
56	4-2健康寿命日本一に向けた健康増進・介護予防等の促進	健康診査事業費	31保健医療部	一般行政経費	51,887	68,154	79,888	92,350	105,580	119,619	134,509	651,987	292,279	
57	4-2健康寿命日本一に向けた健康増進・介護予防等の促進	在宅医療・介護連携推進事業費	31保健医療部	一般行政経費	2,394	2,394	2,394	2,394	2,394	2,394	2,394	2,394	16,758	9,576
58	4-2健康寿命日本一に向けた健康増進・介護予防等の促進	がん検診事業費	31保健医療部	一般行政経費	716,901	18,079	30,000	30,300	30,603	30,909	31,218	888,010	795,280	
59	4-2健康寿命日本一に向けた健康増進・介護予防等の促進	公園改修費	53都市整備部	投資的経費	92,478	131,000	124,500	82,000	122,000	147,500	117,000	816,478	429,978	

No.	重点施策候補名	重点事業候補名	所管部	性質1	一般財源								指針期間 総事業費 (29～32年度)	
					29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計		
60	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	公益的の市民活動助成事業費	17市民自治部	一般行政経費	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	14,000	8,000
61	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	市民活動支援施設運営管理費	17市民自治部	一般行政経費	59,456	59,131	59,131	71,273	64,812	65,137	64,812	443,752	248,991	
62	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	市民協働推進関係費	17市民自治部	一般行政経費	9,021	13,446	16,105	16,105	12,105	12,105	12,105	90,992	54,677	
63	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	地域コミュニティ拠点施設整備支援事業	17市民自治部	一般行政経費	16,211	24,571	24,571	24,571	24,571	24,571	24,571	163,637	89,924	
64	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	地域の縁側事業	17市民自治部	一般行政経費	23,276	27,953	27,785	28,418	31,814	31,814	31,814	202,874	107,432	
65	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(市民自治推進課)	17市民自治部	一般行政経費	154	154	154	154	154	154	154	1,078	616	
66	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(六会市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	1,047	1,047	1,047	1,047	1,047	1,047	1,047	7,329	4,188	
67	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	六会地区まちづくり事業費(六会市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	1,503	1,915	1,625	1,635	1,645	1,645	1,645	11,613	6,678	
68	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	公園改修費(地域執行分)(六会市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	6,329	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	42,329	24,329	
69	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(片瀬市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	1,561	1,662	1,561	1,662	1,561	1,662	1,561	11,230	6,446	
70	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	片瀬地区地域まちづくり事業費(片瀬市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	3,204	3,204	3,204	3,204	3,204	3,204	3,204	22,428	12,816	
71	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	道路改修舗装費(地域執行分)(片瀬市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
72	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	市民センター整備費(明治市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
72	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(明治市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	617	617	617	617	617	617	617	4,319	2,468	
73	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	明治地区まちづくり事業費(明治市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	1,617	1,797	1,897	1,897	1,897	1,897	1,897	12,899	7,208	
74	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(御所見市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	627	627	627	627	627	627	627	4,389	2,508	
75	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	御所見地区地域まちづくり事業費(御所見市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	598	598	598	598	598	598	598	4,186	2,392	
76	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	道路改修舗装費(地域執行分)(御所見市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
77	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(遠藤市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	1,065	1,065	1,065	1,065	1,065	1,065	1,065	7,455	4,260	
78	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	遠藤まちづくり推進事業費(遠藤市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	161	293	193	344	244	193	693	2,121	991	
79	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	公園改修費(地域執行分)(遠藤市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

No.	重点施策候補名	重点事業候補名	所管部	性質1	一般財源								指針期間 総事業費 (29～32年度)	
					29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計		
	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	市民センター整備費(長後市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	39,172								39,172	39,172
80	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(長後市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	1,449	1,449	1,449	1,449	1,449	1,449	1,449	1,449	10,143	5,796
81	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	長後地域活性化事業費(長後市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	1,541	1,420	1,360	1,360	860	860	860	860	8,261	5,681
82	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(辻堂市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	971	971	971	971	971	971	971	971	6,797	3,884
83	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	辻堂地区地域まちづくり事業費(辻堂市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	942	942	577	577	577	577	577	577	4,769	3,038
84	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	街路樹管理業務費(地域執行分)(辻堂市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	979	979	979	979	979	979	979	979	6,853	3,916
85	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(善行市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	650	650	650	650	650	650	650	650	4,550	2,600
86	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	善行地区まちづくり事業費(善行市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	1,513	931	931	931	931	931	931	931	7,099	4,306
	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	市民センター整備費(湘南大庭市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	981								981	981
88	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(湘南大庭市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	859	859	859	1,359	859	859	859	859	6,513	3,936
89	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	湘南大庭地域まちづくり事業費(湘南大庭市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	553	6,553	6,553	6,553	6,553	6,553	6,553	6,553	39,871	20,212
90	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	道路改修舗装費(地域執行分)(湘南大庭市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	2,866	2,592	2,592	2,592	3,024	0	0	0	13,666	10,642
91	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	公園改修費(地域執行分)(湘南大庭市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	2,827	2,646	2,646	0	0	0	0	0	8,119	8,119
92	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	街路樹管理業務費(地域執行分)(湘南大庭市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	3,275	2,804	3,206	2,830	3,065	1,888	3,275	3,275	20,343	12,115
93	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(湘南台市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	0	0	0	886	886	0	0	0	1,772	886
94	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	湘南台地域まちづくり事業費(湘南台市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	0	0	0	1,563	1,663	0	0	0	3,226	1,563
95	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(鶴沼市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	520	520	520	520	520	520	520	520	3,640	2,080
96	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	鶴沼地区まちづくり事業費(鶴沼市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	1,431	1,431	1,431	1,431	1,431	1,431	1,431	1,431	10,017	5,724
97	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	道路改修舗装費(地域執行分)(鶴沼市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

No.	重点施策候補名	重点事業候補名	所管部	性質1	一般財源								指針期間 総事業費 (29～32年度)	
					29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計		
98	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	公園改修費(地域執行分)(鶴沼市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	1,905	4,423	0	0	0	0	0	0	6,328	6,328
99	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	公民館運營業務費	19生涯学習部	一般行政経費	137,944	137,944	137,944	137,944	137,944	137,944	137,944	137,944	965,608	551,776
100	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(藤沢公民館)	19生涯学習部	一般行政経費	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002	7,014	4,008
101	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	藤沢地区まちづくり事業費(藤沢公民館)	19生涯学習部	一般行政経費	2,591	2,387	2,061	2,061	1,237	911	911	12,159	9,100	
102	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	緑地改修事業費(地域執行分)(藤沢公民館)	19生涯学習部	一般行政経費	3,300	3,600						6,900	6,900	
103	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	公園改修費(地域執行分)(藤沢公民館)	19生涯学習部	一般行政経費	5,441	5,441	5,441	5,441	5,441	5,441	5,441	38,087	21,764	
104	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	旧東海道藤沢宿活性化推進事業費(藤沢公民館)	19生涯学習部	一般行政経費	465							465	465	
105	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(村岡公民館)	19生涯学習部	一般行政経費	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	7,700	4,400	
106	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	村岡いきいきまちづくり事業費(村岡公民館)	19生涯学習部	一般行政経費	2,709	2,539	2,809	2,539	2,809	2,539	2,809	18,753	10,596	
107	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	道路改修舗装費(地域執行分)(村岡公民館)	19生涯学習部	一般行政経費	1,948	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	17,548	9,748	
108	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	公園改修費(地域執行分)(村岡公民館)	19生涯学習部	一般行政経費	1,200	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	9,000	5,100	
109	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	公共資産活用関係費	13企画政策部	一般行政経費	40,497	17,141	17,087	15,791	3,695	3,695	3,695	101,601	90,516	
110	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	庁舎等整備費	15財務部	投資的経費	803,068	0	0	0	0	0	0	803,068	803,068	
111	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	善行市民センター改築事業費	17市民自治部	投資的経費	0	50,657	428,501	30,224	141,980	3,648	0	655,010	509,382	
112	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	辻堂市民センター改築事業費	17市民自治部	投資的経費	24,754	90,895	636,269	216,168	0	0	0	968,086	968,086	
113	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	片瀬山市民の家再整備等事業費	17市民自治部	投資的経費	0	760	83,812	20,000	4,000	0	0	108,572	104,572	
	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	石名坂環境事業所整備工事	33環境部	投資的経費								0	0	
115	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	一般廃棄物中間処理施設整備事業費	33環境部	投資的経費	23,072	55,000	201,400	812,059	453,907	300,441	65,474	1,911,353	1,091,531	
116	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	労働会館整備費	35経済部	一般行政経費	6,673	59,467	0	0	0	0	0	66,140	66,140	
117	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	都市マスタープラン等関係費	51計画建築部	一般行政経費	542	3,176	0	0	3,542	3,542	0	10,802	3,718	

No.	重点施策候補名	重点事業候補名	所管部	性質1	一般財源								指針期間 総事業費 (29～32年度)
					29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計	
118	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	住宅環境整備事業費(市営住宅再整備)	51計画建築部	一般行政経費	22,493	28,493	43,552	28,493	34,537	26,528	31,487	215,583	123,031
119	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	藤沢駅周辺地区再整備事業費	53都市整備部	投資的経費	198,965	1,362,287	1,524,034	1,247,600	1,247,600	1,072,936	810,192	7,463,614	4,332,886
120	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	健康と文化の森整備事業費	53都市整備部	投資的経費	33,610	24,500	159,500	208,500	337,612	17,500	17,500	798,722	426,110
121	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	新産業の森整備事業費	53都市整備部	投資的経費	8,670	154,460	292,280	333,380	301,380	277,000	279,000	1,646,170	788,790
122	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	市道新設改良費(その他事業)	55土木部	投資的経費	202,585	85,209	77,950	56,930	69,450	166,340	61,000	719,464	422,674
123	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	市道新設改良費(藤沢652号線)	55土木部	投資的経費		12,300	25,042	18,349	12,590	56,759	11,600		
124	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	市道新設改良費(バリアフリー事業)	55土木部	投資的経費		13,100	14,780	29,340	30,900	17,640	11,800		
125	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	道路安全対策事業費	55土木部	一般行政経費	95,427	95,427	95,427	95,427	95,427	95,427	95,427	667,989	381,708
126	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	道路改修舗装事業費	55土木部	一般行政経費	725,063	800,900	800,900	800,900	800,900	800,900	800,900	5,530,463	3,127,763
127	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	道路施設改修事業費	55土木部	投資的経費	51,819	37,345	169,419	89,980	64,711	47,000	44,150	504,424	348,563
128	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	道路施設改修事業費	55土木部	投資的経費	39,831	110,884	68,101	50,000	50,000	0	0		
129	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	鵠南小学校改築事業費	71教育部	投資的経費	8,522	63,640	109,360	304,452	576,277	340,000	0	1,402,251	485,974
130	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	六会中学校屋内運動場改築事業費	71教育部	投資的経費	32,300	51,982	117,872	40,000	0	0	0	242,154	242,154
131	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	鵠沼中学校改築事業費	71教育部	投資的経費	0	0	53,500	159,117	633,492	695,919	49,411	1,591,439	212,617
132	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	辻堂小学校改築事業費	71教育部	投資的経費	0	0	0	53,500	159,117	411,424	506,337	1,130,378	53,500
133	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	鵠洋小学校改築事業費	71教育部	投資的経費	0	0	0	0	53,500	165,000	272,663	491,163	0
134	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	片瀬小学校改築事業費	71教育部	投資的経費	0	0	0	0	0	53,500	168,000	221,500	0
135	5-2移動しやすい持続可能な交通体系の構築	総合交通体系推進業務費	51計画建築部	投資的経費	49,341	69,998	78,998	63,998	271,712	568,532	1,011,532	2,114,111	262,335
	5-3自然との共生に向けた環境保全の推進とエネルギーの地産地消の支援	環境啓発推進事業費	33環境部	一般行政経費								0	0
136	5-3自然との共生に向けた環境保全の推進とエネルギーの地産地消の支援	生活環境美化推進費	33環境部	一般行政経費	23,244	22,152	21,905	21,905	21,905	21,682	21,682	154,475	89,206
137	5-3自然との共生に向けた環境保全の推進とエネルギーの地産地消の支援	地球温暖化対策関係事業費	33環境部	一般行政経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
138	5-3自然との共生に向けた環境保全の推進とエネルギーの地産地消の支援	健康の森保全再生整備事業	53都市整備部	投資的経費	33,610	25,431	170,431	210,431	333,259	17,147	17,147	807,456	439,903

No.	重点施策候補名	重点事業候補名	所管部	性質1	一般財源								指針期間 総事業費 (29～32年度)
					29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計	
139	5-3自然との共生に向けた環境保全の推進とエネルギーの地産地消の支援	自然環境共生推進事業費	53都市整備部	一般行政経費	0	7,300	5,900	100	3,585	3,585	18,290	38,760	13,300
140	5-3自然との共生に向けた環境保全の推進とエネルギーの地産地消の支援	石川丸山緑地保全事業費	53都市整備部	一般行政経費	0	1,660	11,454	15,494	16,360	16,414	12,564	73,946	28,608
141	5-4市民生活に不可欠な社会資本・経済環境の整備	新産業創出事業費	35経済部	一般行政経費	41,029	41,498	41,666	41,829	41,730	42,151	42,301	292,204	166,022
142	5-4市民生活に不可欠な社会資本・経済環境の整備	ロボット産業推進事業	35経済部	一般行政経費	23,457	23,457	24,127	24,127	24,127	24,127	24,127	167,549	95,168
143	5-4市民生活に不可欠な社会資本・経済環境の整備	地域密着型商業まちづくり推進事業費	35経済部	一般行政経費	17,505	17,505	17,505	17,505	17,505	17,505	17,505	122,535	70,020
	5-4市民生活に不可欠な社会資本・経済環境の整備	地域密着型商業まちづくり推進事業費【一般】	35経済部	一般行政経費								0	0
144	5-4市民生活に不可欠な社会資本・経済環境の整備	担い手育成支援事業費	35経済部	一般行政経費	0	1,341	1,341	1,341	1,341	1,341	1,341	8,046	4,023
145	5-4市民生活に不可欠な社会資本・経済環境の整備	住宅政策関係費	51計画建築部	一般行政経費	12,354	14,190	14,190	14,190	14,190	14,190	14,190	97,494	54,924
	合計				9,036,288	11,028,135	13,626,374	15,357,668	15,717,072	15,020,806	14,202,032	93,988,376	49,048,466

(千円)

(性質別)	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計	2020期間計
投資的経費	2,294,218	4,450,406	6,282,830	4,799,242	5,307,157	4,635,810	3,746,030	31,515,693	17,826,696
一般行政経費	5,301,608	5,092,398	5,538,632	8,743,354	8,592,683	8,567,764	8,638,770	50,475,210	24,675,993
扶助費	1,440,462	1,485,331	1,804,912	1,815,072	1,817,232	1,817,232	1,817,232	11,997,473	6,545,777
合計	9,036,288	11,028,135	13,626,374	15,357,668	15,717,072	15,020,806	14,202,032	93,988,376	49,048,466

(中期財政フレーム)

	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
投資的経費	7,321,000	7,178,000	6,895,000	8,664,000	8,201,000
一般行政経費	42,857,000	43,340,000	43,981,000	44,622,000	45,105,000
扶助費	14,400,000	15,184,000	15,968,000	16,752,000	17,536,000

(差引)

	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
投資的経費	5,026,782	2,727,594	612,170	3,864,758	2,893,843
一般行政経費	37,555,392	38,247,602	38,442,368	35,878,646	36,512,317
扶助費	12,959,538	13,698,669	14,163,088	14,936,928	15,718,768

重点事業候補に係る事業費一覧(要求ベース)(11月7日現在)

No.	重点施策候補名	重点事業候補名	所管部	性質1	一般財源								指針期間 総事業費 (29～32年度)
					29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計	
1	1-1災害対策の充実	防災設備等整備事業費	11総務部	一般行政経費	121,442	156,378	335,890	166,124	166,124	166,124	166,124	1,278,206	779,834
2	1-1災害対策の充実	建築物等防災対策事業費	51計画建築部	一般行政経費	28,484	88,151	103,451	106,701	106,701	106,701	106,701	646,890	326,787
3	1-1災害対策の充実	住宅環境整備事業費(鶴沼住宅)	51計画建築部	投資的経費	1,980	0	0	0	0	0	0	1,980	1,980
4	1-1災害対策の充実	緑地改修事業費	53都市整備部	一般行政経費	209,094	104,887	91,629	62,500	20,000	5,000	5,000	498,110	468,110
5	1-1災害対策の充実	橋りょう改修費	55土木部	投資的経費	120,983	114,040	302,200	286,000	295,200	107,300	112,200	1,337,923	823,223
6	1-1災害対策の充実	橋りょう架替事業費	55土木部	投資的経費	27,293	29,823	73,812	51,893	0	0	0	182,821	182,821
7	1-1災害対策の充実	一色川改修費	55土木部	投資的経費	77,224	24,225	54,375	21,425	18,025	25,925	27,425	248,624	177,249
8	1-2危機管理対策の推進	大規模震災対策強化事業費	61消防局	一般行政経費	1,080	0	0	0	0	0	0	1,080	1,080
9	1-3防犯・交通安全対策の充実	街頭防犯カメラ設置事業費	17市民自治部	一般行政経費	12,887	19,747	27,587	23,767	9,067	9,067	9,067	111,189	83,988
10	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	長後地区整備事業費	53都市整備部	投資的経費	70,640	32,375	14,010	15,580	17,640	61,430	52,950	264,625	132,605
11	1-3防犯・交通安全対策の充実	自転車利用環境整備費	55土木部	投資的経費	27,318	390,000	105,000	42,500	7,500	7,500	7,500	587,318	564,818
12	1-3防犯・交通安全対策の充実	商店街経営基盤支援事業費(街路灯LED化・防犯カメラ)	35経済部	一般行政経費	13,294	23,241	10,320	9,480	9,480	7,000	7,000	79,815	72,815
13	2-1市民参加型オリンピックの推進・パラリンピックの支援	オリンピック開催準備関係費	13企画政策部	一般行政経費	22,657	30,000	75,000	65,000	10,100	0	0	202,757	192,657
14	2-1市民参加型オリンピックの推進・パラリンピックの支援	都市親善費	13企画政策部	一般行政経費	0	4,200	4,200	5,000	0	0	0	13,400	13,400
15	2-1市民参加型オリンピックの推進・パラリンピックの支援	ビーチバレー大会開催関係費	19生涯学習部	一般行政経費	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	56,000	32,000
16	2-1市民参加型オリンピックの推進・パラリンピックの支援	(公財)藤沢市みらい創造財団スポーツ事業関係費(オリンピック・パラリンピック関連事業)	19生涯学習部	一般行政経費	38,666	38,800	39,000	40,000	40,000	39,800	39,000	275,266	156,466
17	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	シティプロモーション関係費	13企画政策部	一般行政経費	13,132	14,946	14,946	14,946	10,000	10,000	10,000	87,970	57,970
18	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	地方創生推進文化・芸術事業費	13企画政策部	一般行政経費	540	540	540	540	1,080	1,080	1,080	5,400	2,160
19	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	旧東海道藤沢宿活性化推進事業費	19生涯学習部	一般行政経費	465	465	465	465	538	538	538	3,474	1,860
20	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	郷土文化推進費	19生涯学習部	一般行政経費	89,882	89,882	89,882	89,882	89,882	89,882	89,882	629,174	359,528

No.	重点施策候補名	重点事業候補名	所管部	性質1	一般財源								指針期間 総事業費 (29～32年度)
					29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計	
21	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	文化行事費	19生涯学習部	一般行政経費	4,555	9,950	7,950	7,950	6,950	4,950	4,950	47,255	30,405
22	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	(公財)藤沢市みらい創造財団芸術文化事業関係費	19生涯学習部	一般行政経費	147,039	119,537	116,274	164,522	119,537	116,274	164,522	947,705	547,372
23	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	アートスペース運営管理事業	19生涯学習部	一般行政経費	64,979							64,979	64,979
24	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	誘客宣伝事業費	35経済部	一般行政経費	42,068	42,068	42,068	42,068	42,068	42,068	42,068	294,476	168,272
25	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	湘南藤沢フィルム・コミッション事業費	35経済部	一般行政経費	23,671	23,671	23,671	23,671	23,671	23,671	23,671	165,697	94,684
26	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	漁港機能保全対策事業費	35経済部	投資的経費	163,176	149,216	10,997	85,236	51,046	1,062	74,671	535,404	408,625
27	2-2オリンピック・パラリンピックを契機とした都市の魅力(レガシー)の創出	江の島地区周辺整備事業費	51計画建築部	投資的経費	12,605	11,815	171,506	69,814	3,493	53,541	7,712	330,486	265,740
28	3-1子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進	児童支援体制充実事業費	71教育部	一般行政経費	17,957							17,957	17,957
29	3-1子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進	学校事務職員パソコン配置事業費	71教育部	一般行政経費	4,434	2,724	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	132,158	57,158
30	3-1子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進	校務支援システム構築事業費(小)	71教育部	一般行政経費	83,847	113,913	136,976	136,976	136,976	136,976	136,976	882,640	471,712
	3-1子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進	校務支援システム構築事業費(小)	71教育部	一般行政経費								0	0
	3-1子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進	校務支援システム構築事業費(中)	71教育部	一般行政経費								0	0
	3-1子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進	校務支援システム構築事業費(特)	71教育部	一般行政経費								0	0
31	3-1子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進	教育情報機器整備事業費	71教育部	一般行政経費	9,981	133,530	219,980	208,129	208,129	215,809	208,129	1,203,687	571,620
32	3-1子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進	教育情報化推進事業費	71教育部	一般行政経費	3,213	7,128	7,428	7,728	7,728	7,728	7,728	48,681	25,497
33	3-1子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進	中学校給食運営管理費	71教育部	一般行政経費	177,285	293,408	376,519	3,761,519	3,763,519	3,761,519	3,761,519	15,895,288	4,608,731
34	3-1子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進	中学校給食施設整備費	71教育部	一般行政経費	26,836	44,764	57,182	0	0	0	0	128,782	128,782
35	3-2子どもの健やかな成長に向けた支援の充実	法人立保育所施設整備助成事業費	32子ども青少年部	一般行政経費	29,092	0	0	0	0	0	0	29,092	29,092
36	3-2子どもの健やかな成長に向けた支援の充実	善行保育園及び善行乳児保育園再整備事業	32子ども青少年部	投資的経費	31,800	685,200	617,000	120,000	20,000	0	0	1,474,000	1,454,000
37	3-2子どもの健やかな成長に向けた支援の充実	辻堂保育園再整備事業	32子ども青少年部	投資的経費	31,800	606,200	538,000	60,000	10,000	0	0	1,246,000	1,236,000
38	3-2子どもの健やかな成長に向けた支援の充実	市立保育所整備費	32子ども青少年部	投資的経費	77,681	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	107,681	92,681

No.	重点施策候補名	重点事業候補名	所管部	性質1	一般財源								指針期間 総事業費 (29～32年度)	
					29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計		
39	3-2子どもの健やかな成長に向けた支援の充実	法人立保育所運営費等助成事業費	32子ども青少年部	一般行政経費	1,693,597	1,793,573	1,808,216	1,830,180	1,830,180	1,830,180	1,830,180	1,830,180	12,616,106	7,125,566
40	3-2子どもの健やかな成長に向けた支援の充実	藤沢型認定保育施設保育料助成費	32子ども青少年部	一般行政経費	26,758	32,482	32,482	32,482	32,482	32,482	32,482	32,482	221,650	124,204
41	3-2子どもの健やかな成長に向けた支援の充実	藤沢型認定保育施設補助事業費	32子ども青少年部	一般行政経費	79,186	133,064	133,064	133,064	133,064	133,064	133,064	133,064	877,570	478,378
42	3-2子どもの健やかな成長に向けた支援の充実	小児医療費助成事業	32子ども青少年部	扶助費	1,397,106	1,400,000	1,700,000	1,700,000	1,700,000	1,700,000	1,700,000	1,700,000	11,297,106	6,197,106
43	3-2子どもの健やかな成長に向けた支援の充実	放課後児童クラブ整備事業費	32子ども青少年部	投資的経費	49,093	63,064	55,181	15,766	15,766	15,766	15,766	15,766	230,402	183,104
	3-3支援を必要とする子ども・若者への支援の充実	母子家庭等自立支援給付金事業	32子ども青少年部	扶助費									0	0
44	3-3支援を必要とする子ども・若者への支援の充実	子どもの生活支援事業	32子ども青少年部	扶助費	3,860	3,860	5,281	5,281	5,281	5,281	5,281	5,281	34,125	18,282
45	3-3支援を必要とする子ども・若者への支援の充実	子ども・若者育成支援事業費	32子ども青少年部	扶助費	7,619	10,117	10,117	10,117	10,117	10,117	10,117	10,117	68,321	37,970
46	3-3支援を必要とする子ども・若者への支援の充実	就労支援事業費(ユースワーク藤沢)	35経済部	一般行政経費	20,220	20,220	20,220	20,220	20,220	20,220	20,220	20,220	141,540	80,880
47	3-3支援を必要とする子ども・若者への支援の充実	奨学金給付事業費	71教育部	扶助費	991	3,165	5,325	7,485	9,645	9,645	9,645	9,645	45,901	16,966
48	4-1多様な主体による生活支援の充実	福祉総合相談支援事業費	30福祉部	一般行政経費	5,544	8,075	13,128	18,184	23,244	23,244	23,244	23,244	114,663	91,419
49	4-1多様な主体による生活支援の充実	生活困窮者自立支援事業	30福祉部	扶助費	30,886	68,189	84,189	92,189	92,189	92,189	92,189	92,189	552,020	275,453
50	4-1多様な主体による生活支援の充実	藤沢型地域包括ケアシステム推進事業費	30福祉部	一般行政経費	10,632	14,015	15,150	14,770	15,700	16,970	17,270	104,507	54,567	
51	4-1多様な主体による生活支援の充実	介護人材育成支援事業費	30福祉部	一般行政経費	13,687	17,505	18,414	18,414	18,414	18,414	18,414	18,414	123,262	68,020
52	4-1多様な主体による生活支援の充実	地域生活支援事業費(相談支援事業)	30福祉部	一般行政経費	57,488	74,731	74,731	87,803	87,803	87,803	87,803	87,803	558,162	294,753
53	4-1多様な主体による生活支援の充実	介護保険事業費	30福祉部	一般行政経費	特別会計								0	0
54	4-2健康寿命日本一に向けた健康増進・介護予防等の促進	(公財)藤沢市みらい創造財団スポーツ事業関係費(体力づくり推進事業)	19生涯学習部	一般行政経費	No.15で一括								0	0
55	4-2健康寿命日本一に向けた健康増進・介護予防等の促進	健康づくり推進事業費	31保健医療部	一般行政経費	71,869	73,306	74,773	76,268	77,793	79,349	80,936	534,295	296,216	
56	4-2健康寿命日本一に向けた健康増進・介護予防等の促進	健康診査事業費	31保健医療部	一般行政経費	51,887	68,154	79,888	92,350	105,580	119,619	134,509	651,987	292,279	
57	4-2健康寿命日本一に向けた健康増進・介護予防等の促進	在宅医療・介護連携推進事業費	31保健医療部	一般行政経費	2,394	2,394	2,394	2,394	2,394	2,394	2,394	2,394	16,758	9,576
58	4-2健康寿命日本一に向けた健康増進・介護予防等の促進	がん検診事業費	31保健医療部	一般行政経費	716,901	18,079	30,000	30,300	30,603	30,909	31,218	888,010	795,280	
59	4-2健康寿命日本一に向けた健康増進・介護予防等の促進	公園改修費	53都市整備部	投資的経費	92,478	131,000	124,500	82,000	122,000	147,500	117,000	816,478	429,978	

No.	重点施策候補名	重点事業候補名	所管部	性質1	一般財源								指針期間 総事業費 (29～32年度)	
					29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計		
60	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	公益的の市民活動助成事業費	17市民自治部	一般行政経費	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	14,000	8,000
61	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	市民活動支援施設運営管理費	17市民自治部	一般行政経費	59,456	59,131	59,131	71,273	64,812	65,137	64,812	443,752	443,752	248,991
62	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	市民協働推進関係費	17市民自治部	一般行政経費	9,021	13,446	16,105	16,105	12,105	12,105	12,105	90,992	90,992	54,677
63	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	地域コミュニティ拠点施設整備支援事業	17市民自治部	一般行政経費	16,211	24,571	24,571	24,571	24,571	24,571	24,571	163,637	163,637	89,924
64	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	地域の縁側事業	17市民自治部	一般行政経費	23,276	27,953	27,785	28,418	31,814	31,814	31,814	202,874	202,874	107,432
65	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(市民自治推進課)	17市民自治部	一般行政経費	154	154	154	154	154	154	154	1,078	1,078	616
66	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(六会市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	1,047	1,047	1,047	1,047	1,047	1,047	1,047	7,329	7,329	4,188
67	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	六会地区まちづくり事業費(六会市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	1,503	1,915	1,625	1,635	1,645	1,645	1,645	11,613	11,613	6,678
68	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	公園改修費(地域執行分)(六会市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	6,329	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	42,329	42,329	24,329
69	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(片瀬市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	1,561	1,662	1,561	1,662	1,561	1,662	1,561	11,230	11,230	6,446
70	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	片瀬地区地域まちづくり事業費(片瀬市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	3,204	3,204	3,204	3,204	3,204	3,204	3,204	22,428	22,428	12,816
71	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	道路改修舗装費(地域執行分)(片瀬市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
72	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	市民センター整備費(明治市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
72	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(明治市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	617	617	617	617	617	617	617	4,319	4,319	2,468
73	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	明治地区まちづくり事業費(明治市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	1,617	1,797	1,897	1,897	1,897	1,897	1,897	12,899	12,899	7,208
74	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(御所見市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	627	627	627	627	627	627	627	4,389	4,389	2,508
75	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	御所見地区地域まちづくり事業費(御所見市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	598	598	598	598	598	598	598	4,186	4,186	2,392
76	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	道路改修舗装費(地域執行分)(御所見市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
77	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(遠藤市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	1,065	1,065	1,065	1,065	1,065	1,065	1,065	7,455	7,455	4,260
78	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	遠藤まちづくり推進事業費(遠藤市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	161	293	193	344	244	193	693	2,121	2,121	991
79	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	公園改修費(地域執行分)(遠藤市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

No.	重点施策候補名	重点事業候補名	所管部	性質1	一般財源								指針期間 総事業費 (29～32年度)	
					29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計		
	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	市民センター整備費(長後市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	39,172								39,172	39,172
80	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(長後市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	1,449	1,449	1,449	1,449	1,449	1,449	1,449	1,449	10,143	5,796
81	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	長後地域活性化事業費(長後市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	1,541	1,420	1,360	1,360	860	860	860	860	8,261	5,681
82	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(辻堂市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	971	971	971	971	971	971	971	971	6,797	3,884
83	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	辻堂地区地域まちづくり事業費(辻堂市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	942	942	577	577	577	577	577	577	4,769	3,038
84	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	街路樹管理業務費(地域執行分)(辻堂市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	979	979	979	979	979	979	979	979	6,853	3,916
85	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(善行市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	650	650	650	650	650	650	650	650	4,550	2,600
86	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	善行地区まちづくり事業費(善行市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	1,513	931	931	931	931	931	931	931	7,099	4,306
	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	市民センター整備費(湘南大庭市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	984								984	984
88	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(湘南大庭市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	859	859	859	1,359	859	859	859	859	6,513	3,936
89	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	湘南大庭地域まちづくり事業費(湘南大庭市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	553	6,553	6,553	6,553	6,553	6,553	6,553	6,553	39,871	20,212
90	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	道路改修舗装費(地域執行分)(湘南大庭市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	2,866	2,592	2,592	2,592	3,024	0	0	0	13,666	10,642
91	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	公園改修費(地域執行分)(湘南大庭市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	2,827	2,646	2,646	0	0	0	0	0	8,119	8,119
92	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	街路樹管理業務費(地域執行分)(湘南大庭市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	3,275	2,804	3,206	2,830	3,065	1,888	3,275	3,275	20,343	12,115
93	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(湘南台市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	0	0	0	886	886	0	0	0	1,772	886
94	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	湘南台地域まちづくり事業費(湘南台市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	0	0	0	1,563	1,663	0	0	0	3,226	1,563
95	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(鶴沼市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	520	520	520	520	520	520	520	520	3,640	2,080
96	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	鶴沼地区まちづくり事業費(鶴沼市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	1,431	1,431	1,431	1,431	1,431	1,431	1,431	1,431	10,017	5,724
97	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	道路改修舗装費(地域執行分)(鶴沼市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

No.	重点施策候補名	重点事業候補名	所管部	性質1	一般財源								指針期間 総事業費 (29～32年度)
					29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計	
98	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	公園改修費(地域執行分)(鶴沼市民センター)	17市民自治部	一般行政経費	1,905	4,423	0	0	0	0	0	6,328	6,328
99	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	公民館運營業務費	19生涯学習部	一般行政経費	137,944	137,944	137,944	137,944	137,944	137,944	137,944	965,608	551,776
100	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(藤沢公民館)	19生涯学習部	一般行政経費	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002	7,014	4,008
101	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	藤沢地区まちづくり事業費(藤沢公民館)	19生涯学習部	一般行政経費	2,591	2,387	2,061	2,061	1,237	911	911	12,159	9,100
102	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	緑地改修事業費(地域執行分)(藤沢公民館)	19生涯学習部	一般行政経費	3,300	3,600						6,900	6,900
103	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	公園改修費(地域執行分)(藤沢公民館)	19生涯学習部	一般行政経費	5,441	5,441	5,441	5,441	5,441	5,441	5,441	38,087	21,764
104	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	旧東海道藤沢宿活性化推進事業費(藤沢公民館)	19生涯学習部	一般行政経費	465							465	465
105	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	郷土づくり推進会議関係費(村岡公民館)	19生涯学習部	一般行政経費	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	7,700	4,400
106	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	村岡いきいきまちづくり事業費(村岡公民館)	19生涯学習部	一般行政経費	2,709	2,539	2,809	2,539	2,809	2,539	2,809	18,753	10,596
107	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	道路改修舗装費(地域執行分)(村岡公民館)	19生涯学習部	一般行政経費	1,948	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	17,548	9,748
108	4-3持続性のあるコミュニティによる地域づくりの推進	公園改修費(地域執行分)(村岡公民館)	19生涯学習部	一般行政経費	1,200	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	9,000	5,100
109	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	公共資産活用関係費	13企画政策部	一般行政経費	40,497	17,141	17,087	15,791	3,695	3,695	3,695	101,601	90,516
110	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	庁舎等整備費	15財務部	投資的経費	803,068	0	0	0	0	0	0	803,068	803,068
111	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	善行市民センター改築事業費	17市民自治部	投資的経費	0	50,657	428,501	30,224	141,980	3,648	0	655,010	509,382
112	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	辻堂市民センター改築事業費	17市民自治部	投資的経費	24,754	90,895	636,269	216,168	0	0	0	968,086	968,086
113	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	片瀬山市民の家再整備等事業費	17市民自治部	投資的経費	0	760	83,812	20,000	4,000	0	0	108,572	104,572
	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	石名坂環境事業所整備工事	33環境部	投資的経費								0	0
115	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	一般廃棄物中間処理施設整備事業費	33環境部	投資的経費	23,072	55,000	201,400	812,059	453,907	300,441	65,474	1,911,353	1,091,531
116	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	労働会館整備費	35経済部	一般行政経費	6,673	59,467	0	0	0	0	0	66,140	66,140
117	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	都市マスタープラン等関係費	51計画建築部	一般行政経費	542	3,176	0	0	3,542	3,542	0	10,802	3,718

No.	重点施策候補名	重点事業候補名	所管部	性質1	一般財源								指針期間 総事業費 (29～32年度)
					29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計	
118	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	住宅環境整備事業費(市営住宅再整備)	51計画建築部	一般行政経費	22,493	28,493	43,552	28,493	34,537	26,528	31,487	215,583	123,031
119	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	藤沢駅周辺地区再整備事業費	53都市整備部	投資的経費	198,965	1,362,287	1,524,034	1,247,600	1,247,600	1,072,936	810,192	7,463,614	4,332,886
120	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	健康と文化の森整備事業費	53都市整備部	投資的経費	33,610	24,500	159,500	208,500	337,612	17,500	17,500	798,722	426,110
121	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	新産業の森整備事業費	53都市整備部	投資的経費	8,670	154,460	292,280	333,380	301,380	277,000	279,000	1,646,170	788,790
122	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	市道新設改良費(その他事業)	55土木部	投資的経費	202,585	85,209	77,950	56,930	69,450	166,340	61,000	719,464	422,674
123	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	市道新設改良費(藤沢652号線)	55土木部	投資的経費		12,300	25,042	18,349	12,590	56,759	11,600		
124	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	市道新設改良費(バリアフリー事業)	55土木部	投資的経費		13,100	14,780	29,340	30,900	17,640	11,800		
125	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	道路安全対策事業費	55土木部	一般行政経費	95,427	95,427	95,427	95,427	95,427	95,427	95,427	667,989	381,708
126	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	道路改修舗装事業費	55土木部	一般行政経費	725,063	800,900	800,900	800,900	800,900	800,900	800,900	5,530,463	3,127,763
127	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	道路施設改修事業費	55土木部	投資的経費	51,819	37,345	169,419	89,980	64,711	47,000	44,150	504,424	348,563
128	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	道路施設改修事業費	55土木部	投資的経費	39,831	110,884	68,101	50,000	50,000	0	0		
129	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	鵜沼小学校改築事業費	71教育部	投資的経費	8,522	63,640	109,360	304,452	576,277	340,000	0	1,402,251	485,974
130	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	六会中学校屋内運動場改築事業費	71教育部	投資的経費	32,300	51,982	117,872	40,000	0	0	0	242,154	242,154
131	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	鵜沼中学校改築事業費	71教育部	投資的経費	0	0	53,500	159,117	633,492	695,919	49,411	1,591,439	212,617
132	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	辻堂小学校改築事業費	71教育部	投資的経費	0	0	0	53,500	159,117	411,424	506,337	1,130,378	53,500
133	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	鵜洋小学校改築事業費	71教育部	投資的経費	0	0	0	0	53,500	165,000	272,663	491,163	0
134	5-1都市基盤の充実と長寿命化対策の推進	片瀬小学校改築事業費	71教育部	投資的経費	0	0	0	0	0	53,500	168,000	221,500	0
135	5-2移動しやすい持続可能な交通体系の構築	総合交通体系推進業務費	51計画建築部	投資的経費	49,341	69,998	78,998	63,998	271,712	568,532	1,011,532	2,114,111	262,335
	5-3自然との共生に向けた環境保全の推進とエネルギーの地産地消の支援	環境啓発推進事業費	33環境部	一般行政経費								0	0
136	5-3自然との共生に向けた環境保全の推進とエネルギーの地産地消の支援	生活環境美化推進費	33環境部	一般行政経費	23,244	22,152	21,905	21,905	21,905	21,682	21,682	154,475	89,206
137	5-3自然との共生に向けた環境保全の推進とエネルギーの地産地消の支援	地球温暖化対策関係事業費	33環境部	一般行政経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
138	5-3自然との共生に向けた環境保全の推進とエネルギーの地産地消の支援	健康の森保全再生整備事業	53都市整備部	投資的経費	33,610	25,431	170,431	210,431	333,259	17,147	17,147	807,456	439,903

No.	重点施策候補名	重点事業候補名	所管部	性質1	一般財源								指針期間 総事業費 (29～32年度)
					29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計	
139	5-3自然との共生に向けた環境保全の推進とエネルギーの地産地消の支援	自然環境共生推進事業費	53都市整備部	一般行政経費	0	7,300	5,900	100	3,585	3,585	18,290	38,760	13,300
140	5-3自然との共生に向けた環境保全の推進とエネルギーの地産地消の支援	石川丸山緑地保全事業費	53都市整備部	一般行政経費	0	1,660	11,454	15,494	16,360	16,414	12,564	73,946	28,608
141	5-4市民生活に不可欠な社会資本・経済環境の整備	新産業創出事業費	35経済部	一般行政経費	41,029	41,498	41,666	41,829	41,730	42,151	42,301	292,204	166,022
142	5-4市民生活に不可欠な社会資本・経済環境の整備	ロボット産業推進事業	35経済部	一般行政経費	23,457	23,457	24,127	24,127	24,127	24,127	24,127	167,549	95,168
143	5-4市民生活に不可欠な社会資本・経済環境の整備	地域密着型商業まちづくり推進事業費	35経済部	一般行政経費	17,505	17,505	17,505	17,505	17,505	17,505	17,505	122,535	70,020
	5-4市民生活に不可欠な社会資本・経済環境の整備	地域密着型商業まちづくり推進事業費【一般】	35経済部	一般行政経費								0	0
144	5-4市民生活に不可欠な社会資本・経済環境の整備	担い手育成支援事業費	35経済部	一般行政経費	0	1,341	1,341	1,341	1,341	1,341	1,341	8,046	4,023
145	5-4市民生活に不可欠な社会資本・経済環境の整備	住宅政策関係費	51計画建築部	一般行政経費	12,354	14,190	14,190	14,190	14,190	14,190	14,190	97,494	54,924
	合計				9,036,288	11,028,135	13,626,374	15,357,668	15,717,072	15,020,806	14,202,032	93,988,376	49,048,466

(千円)

(性質別)	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計	2020期間計
投資的経費	2,294,218	4,450,406	6,282,830	4,799,242	5,307,157	4,635,810	3,746,030	31,515,693	17,826,696
一般行政経費	5,301,608	5,092,398	5,538,632	8,743,354	8,592,683	8,567,764	8,638,770	50,475,210	24,675,993
扶助費	1,440,462	1,485,331	1,804,912	1,815,072	1,817,232	1,817,232	1,817,232	11,997,473	6,545,777
合計	9,036,288	11,028,135	13,626,374	15,357,668	15,717,072	15,020,806	14,202,032	93,988,376	49,048,466

(中期財政フレーム)

	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
投資的経費	7,321,000	7,178,000	6,895,000	8,664,000	8,201,000
一般行政経費	42,857,000	43,340,000	43,981,000	44,622,000	45,105,000
扶助費	14,400,000	15,184,000	15,968,000	16,752,000	17,536,000

(差引)

	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
投資的経費	5,026,782	2,727,594	612,170	3,864,758	2,893,843
一般行政経費	37,555,392	38,247,602	38,442,368	35,878,646	36,512,317
扶助費	12,959,538	13,698,669	14,163,088	14,936,928	15,718,768

市民ワークショップの開催結果について

1 目的

市民意識調査の結果を踏まえ、市民の疑問点の解消や市民間の情報共有を行いながら、調査結果の背景や本市の課題、施策の方向性を意見交換することを目的とします。

2 開催状況

(1) 参加対象者

市民生活に関する意識調査（2016年）の対象となる無作為抽出した市民
3,019人

(2) 開催結果

	日時	場所	参加者数（人）
1	10月31日（月） 午後7時～8時30分	湘南NDビル 6-1会議室	13
2	11月5日（土） 午後3時～5時30分	湘南NDビル 6-1会議室	6

3 主な意見

(1) 安全で安心な暮らしを築く

- 1階の防災倉庫、地下の自家用発電機など機能しない可能性がある防災資機材は改修すべきである。
- 関東大震災の時の津波の住民の記憶や記録を大切にして、精神的に安心できるような津波避難の取組みも必要である。
- 自動車から自転車への転換を進める上で、道路と歩道の段差解消や自転車道の整備に力を入れるべきである。
- 空き家が増えている。防犯や地域の集い場の形成の観点から空き家対策に取り組んで欲しい。

(2) 「2020年」に向けてまちの魅力を創出する

- 街の景観、風格を保っていくことが重要である。

- 「わが街 藤沢」と思えるような文化施設と市民文化が必要である。
 - 外国語教育に力を入れるべきである。増加している外国人観光客を迎え入れる体制整備や教育環境の充実につながり、子育て世代の流入も見込めるのではないか。
 - 外国人のおもてなしは大きなテーマであり、江の島周辺などの Wi-Fi 環境の整備に更に進めるべきである。
- (3) 笑顔と元気あふれる子どもたちを育てる
- 子ども食堂，子どもの居場所など，親が安心して子どもを居させられるところが必要である。親からお金を渡されて，一人で買って一人で食べている子どもを何とかしたい。
 - 流山市に若い人が子育てを理由に移り住んでいる。共働き夫婦にも最高であるとのことで，行政が進んでいる。若い人を誘致するのに見習うべきである。
 - 子育てを理由に藤沢に移り住んでも，東京方面への通勤時間の長さが大きな負担になっていることを課題とすべきである。
- (4) 健康で豊かな長寿社会をつくる
- 老後はやはり心配であり、医療・福祉の充実が一番重要と考える。
 - 認知症対策に力を入れるべきである。認知症の早期発見，認知症患者への医療環境の充実を力を入れて欲しい。
 - ウォーキングなど健康づくりの取組は、介護予防，医療費削減につながるもので重要である。
- (5) 都市の機能と活力を高める
- 藤沢駅の老朽化が目立っている。辻堂は若者のまち、藤沢は高齢者の落ち着いたまちとコンセプトを分けて，藤沢駅周辺ではベンチを増やすなど高齢者の快適性を高めるべきである。
 - 市域が J R 線で南北に分断されている。辻堂は渋滞対策で湘南モールフィル前の南北線を開通させてほしい。渋滞による市民の時間的損失，機会の損失を考えれば投資できるのではないか。
 - オリンピック開催に向けて，拠点駅である藤沢駅のサイン（案内）を分かりやすく改良すべきである。

- 高齢者が増えるため、誰でも安心して外出できる歩道づくりなどバリアフリーに取り組んでほしい。
- 都会だし、大きな公園があるし、畑もあるし。結局は好きな街である。
- 商店街の活性化に向けて、事業承継や、起業したい人へのスペースの提供を積極的に行うなど、行政がしっかりと対応して欲しい。